

県立精神医療センター患者アンケート 集計結果 (N=2,125)

宮城県保健福祉部

調査概要

目的

精神医療センターの新病院の施設検討にあたり、新病院の立地、医療サービス、サービス施設等への患者ニーズの把握を行う。

調査期間

2025年7月1日（火）～31日（木）

調査内容

巻末の調査票参照

配布方法

宮城県立精神医療センター入院・外来・デイケア利用者に配布、院内の受付付近で回収ボックスにより回収。

回答者数

2,125人	うち	入院患者	167人	<参考>調査期間中の各患者数
		外来患者	1,674人	入院患者：195人（回答率85.6%）
		デイケア	31人	外来患者：2,135人（回答率78.4%）
		その他・不明	253人	デイケア：70人（回答率44.2%）

※構成比については、端数処理の都合により個々の集計値が100%にならない場合がある

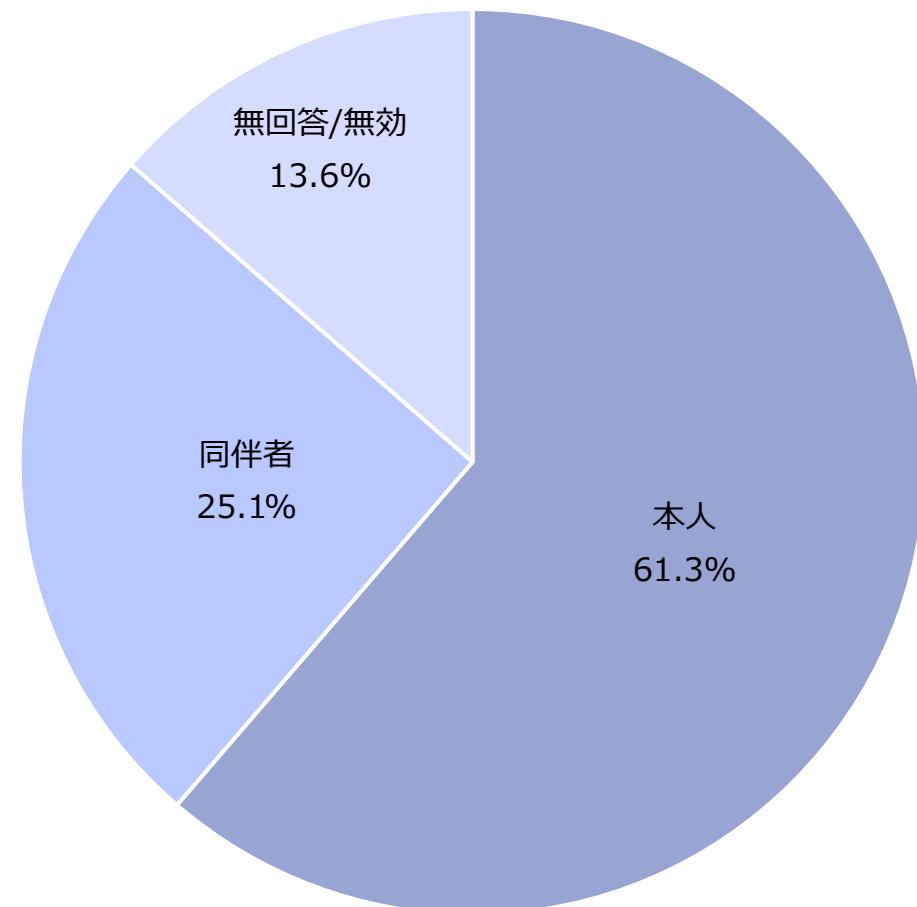
宮城県立精神医療センター患者アンケート 各設問の集計（回答者全体 N=2,125）

0. ご回答者

選択回答（単一回答）

- 「本人」の回答が61.3%あり、患者のニーズや当センターの利用実態が直接反映されていると考えられます。
- また、同伴者については、後述の通院状況別や通院手段を踏まえると、患者の家族が代理で回答していることが想定されるため、このアンケートには患者の家族の声も反映されていると考えられます。

項目	件数	構成比
本人	1,303	61.3%
同伴者	533	25.1%
無回答/無効	289	13.6%
計	2,125	100.0%

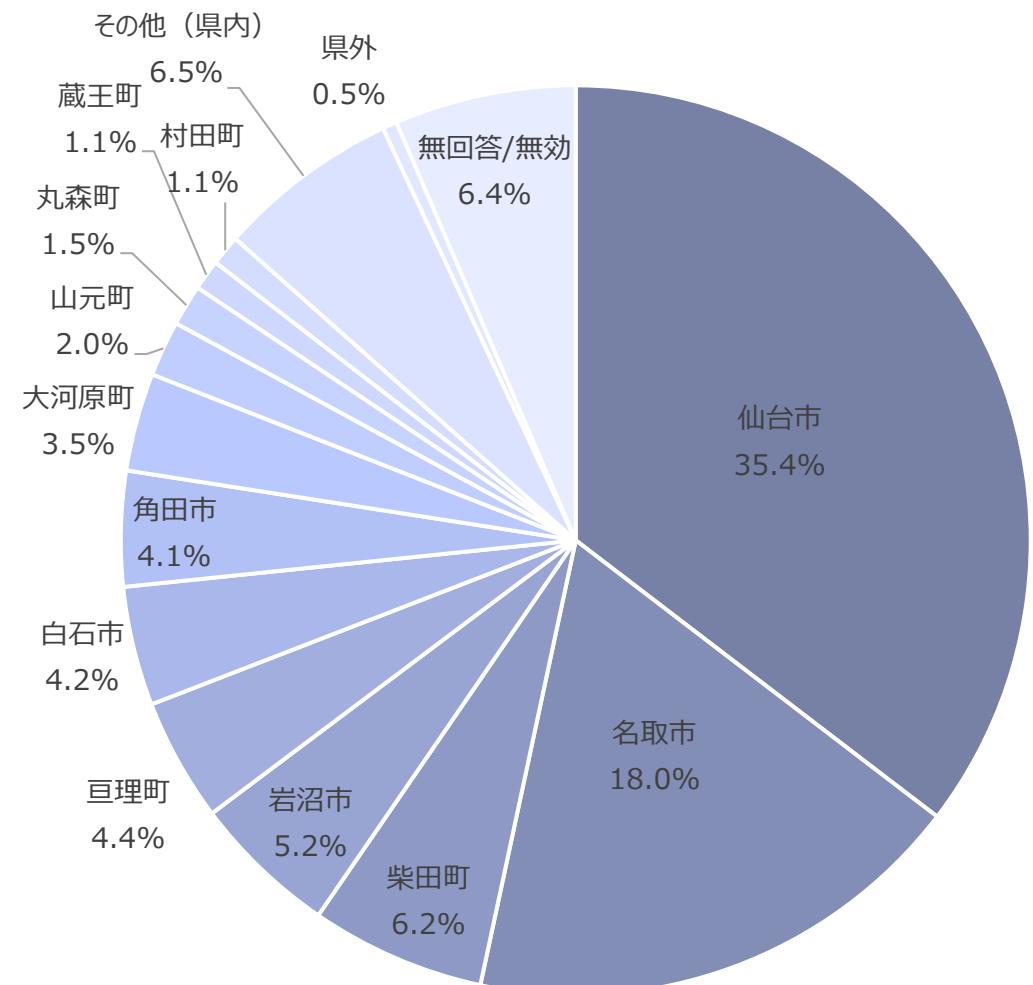


1 - (1) . お住まいの市町村

選択回答（単一回答）

- 回答者のお住まいの市町村は、「仙台市」が最多であり、次いで多いのは「名取市」となっています。

市町村	件数	構成比
仙台市	752	35.4%
石巻市	10	0.5%
塩竈市	20	0.9%
気仙沼市	4	0.2%
白石市	90	4.2%
名取市	382	18.0%
角田市	87	4.1%
多賀城市	17	0.8%
岩沼市	110	5.2%
登米市	6	0.3%
栗原市	4	0.2%
東松島市	1	0.0%
大崎市	18	0.8%
富谷市	8	0.4%
蔵王町	23	1.1%
七ヶ宿町	6	0.3%
大河原町	74	3.5%
村田町	23	1.1%
柴田町	132	6.2%
川崎町	12	0.6%
丸森町	31	1.5%
亘理町	93	4.4%
山元町	42	2.0%
松島町	1	0.0%
七ヶ浜町	3	0.1%
利府町	13	0.6%
大和町	8	0.4%
色麻町	1	0.0%
美里町	6	0.3%
県外	11	0.5%
無回答/無効	137	6.4%
計	2,125	100.0%

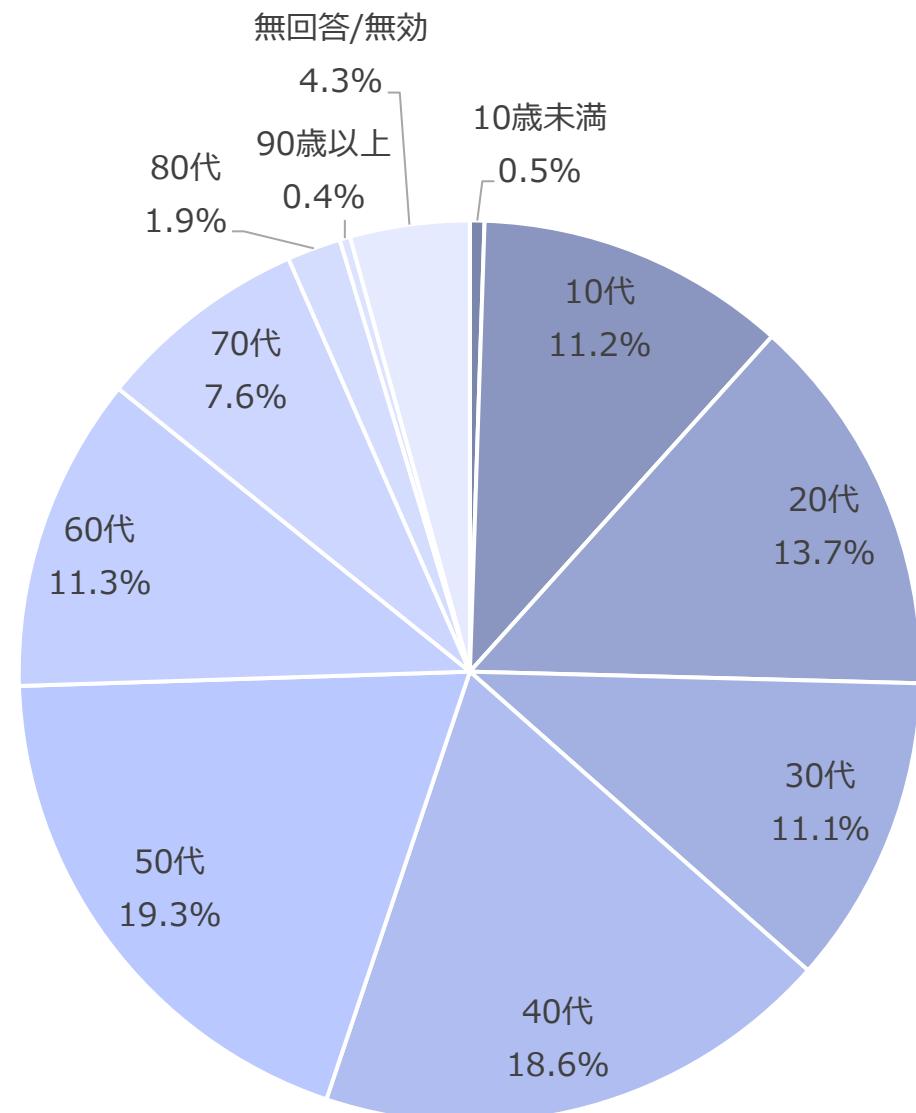


1 - (2) . 年齢

選択回答（単一回答）

- 回答者の年齢は、中高年層（40～50代）が37.9%を中心であり、次いで若年層（20～30代）が24.8%、高齢層（60代以上）が21.2%、児童・思春期層（10代以下）が11.7%となっています。

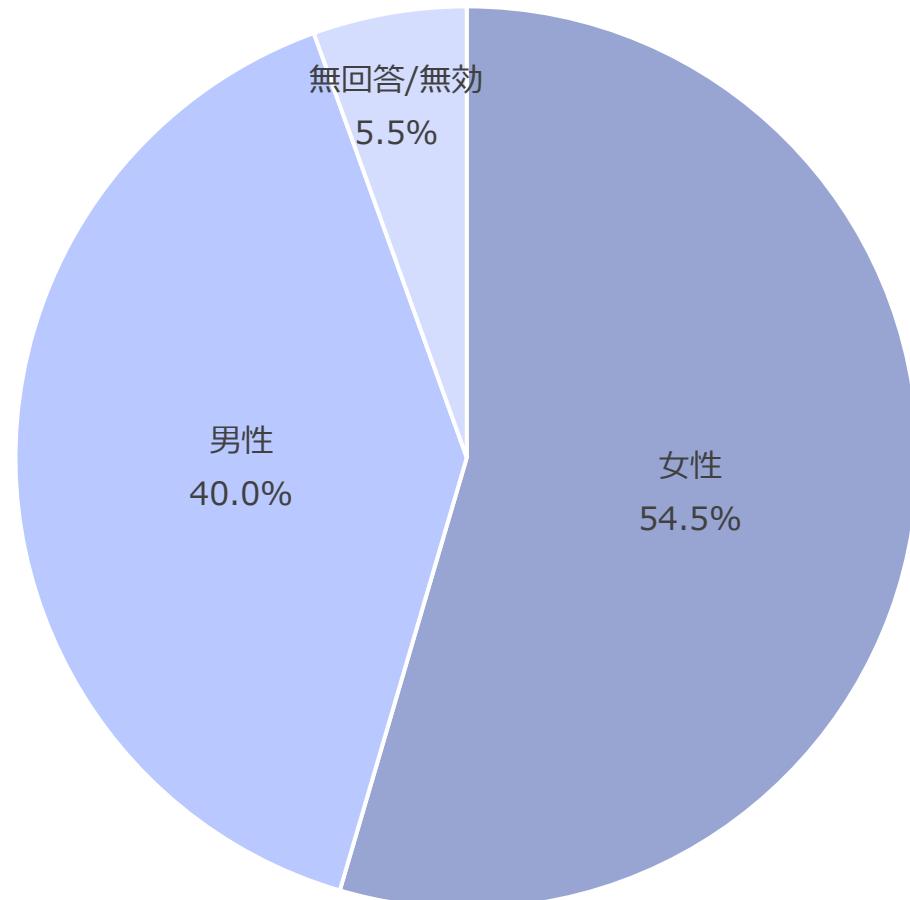
項目	件数	構成比
10歳未満	11	0.5%
10代	237	11.2%
20代	292	13.7%
30代	236	11.1%
40代	396	18.6%
50代	411	19.3%
60代	240	11.3%
70代	162	7.6%
80代	41	1.9%
90歳以上	8	0.4%
無回答/無効	91	4.3%
計	2,125	100.0%



1 - (3) . 性別

- 回答者の性別は、男性よりも女性がやや多くなっています。

項目	件数	構成比
女性	1,159	54.5%
男性	849	40.0%
無回答/無効	117	5.5%
計	2,125	100.0%

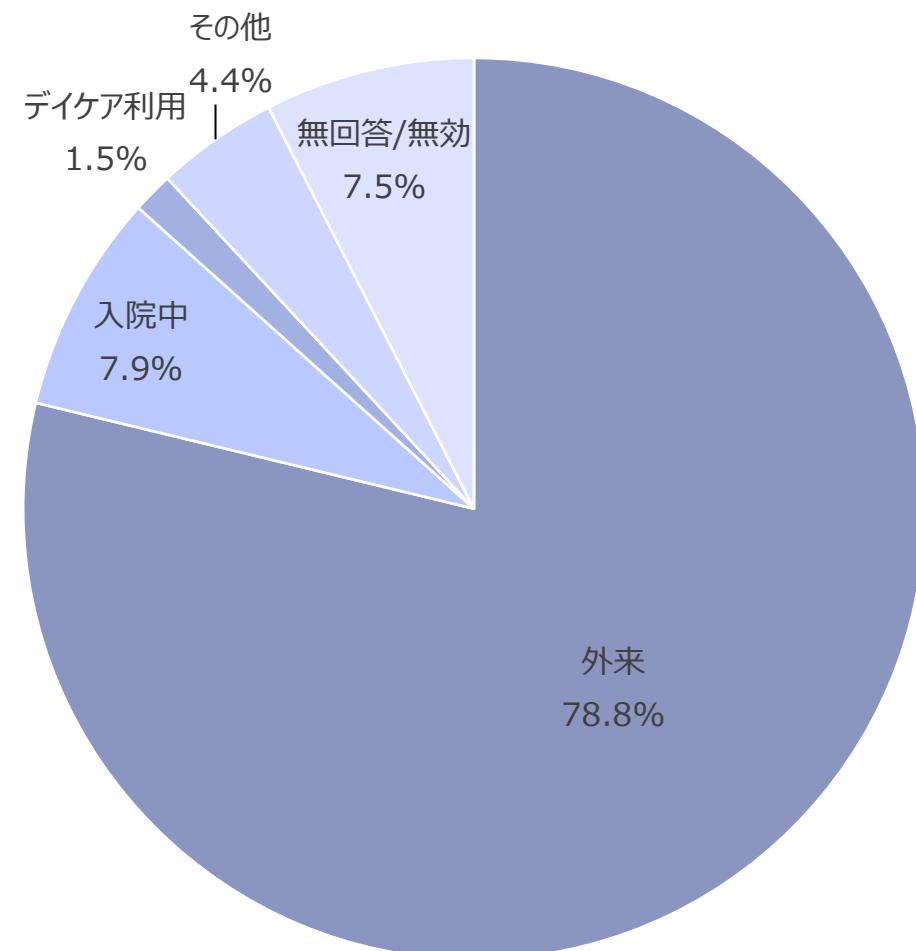


1 – (4) . 通院状況

選択回答（単一回答）

- 回答者の通院状況は、外来が78.8%と多数を占め、入院中が7.9%、デイケア利用が1.5%となっています。
- 外来患者からの回答が大多数であることから、外来患者のニーズが強く反映された結果となっており、外来環境の改善に関する具体的な要望が多く寄せられていると考えられます。

項目	件数	構成比
外来	1,674	78.8%
入院中	167	7.9%
デイケア利用	31	1.5%
その他（分類困難含む）	93	4.4%
無回答/無効	160	7.5%
計	2,125	100.0%



<参考>調査期間中の各患者数

入院中：195人（回答率85.6%）

外来：2,135人（回答率78.4%）

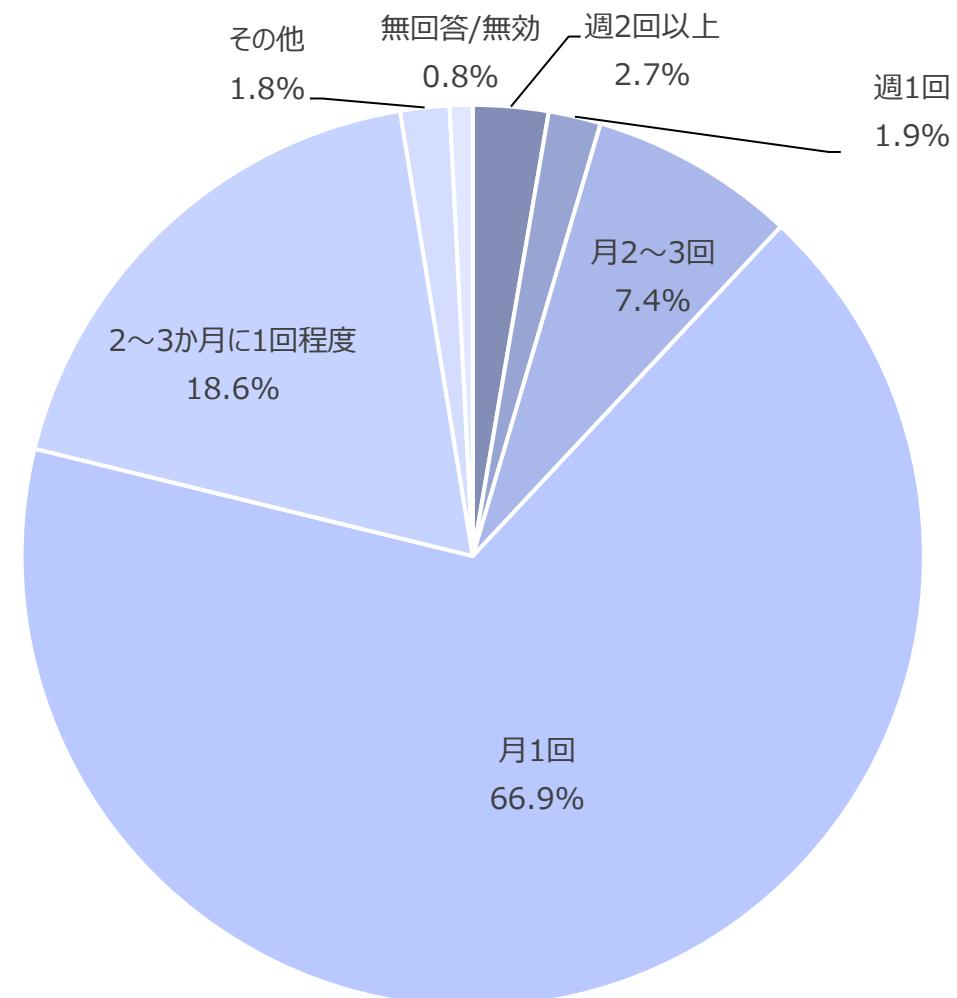
デイケア：70人（回答率44.2%）

1 – (5) . 病院を利用する頻度（外来・デイケア利用の方）

選択回答（単一回答）

- 病院を利用する頻度は、「月1回」「2~3か月に1回程度」の合計が85.5%を占めていることから、症状が安定した慢性期・維持期の患者が中心であることがうかがえます。

項目	件数	構成比
週2回以上	46	2.7%
週1回	32	1.9%
月2~3回	126	7.4%
月1回	1,140	66.9%
2~3か月に1回程度	317	18.6%
その他	30	1.8%
無回答/無効	14	0.8%
計	1,705	100.0%

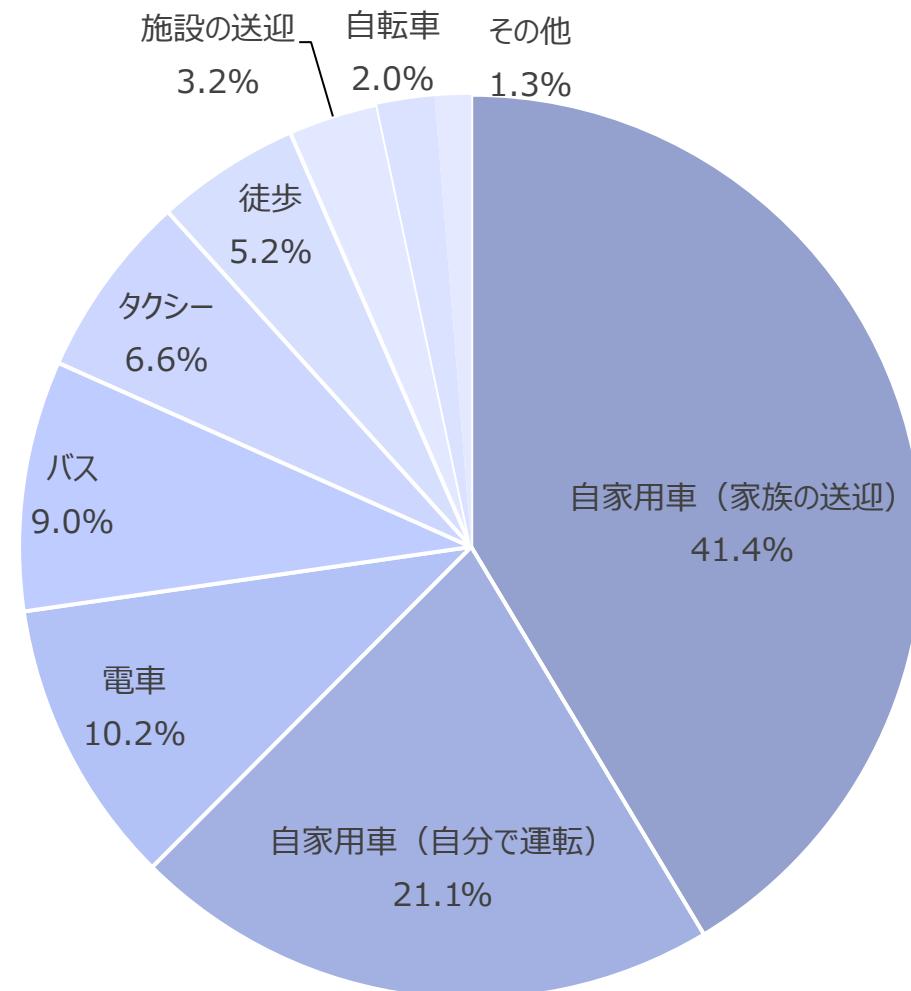


1 - (6) . 病院までの通院手段（外来・デイケア利用の方）

選択回答（複数回答）

- 「自家用車（家族の送迎）」「自家用車（自分で運転）」の合計が62.5%を中心であり、「電車」「バス」「タクシー」の公共交通機関の利用は合計で25.8%となっています。

項目	件数	構成比
自家用車 (家族の送迎)	707	41.4%
自家用車 (自分で運転)	360	21.1%
電車	175	10.2%
バス	153	9.0%
タクシー	113	6.6%
徒歩	88	5.2%
施設の送迎	55	3.2%
自転車	35	2.0%
その他	22	1.3%
計	1,708	100%



※複数回答の場合は通院手段ごとに集計

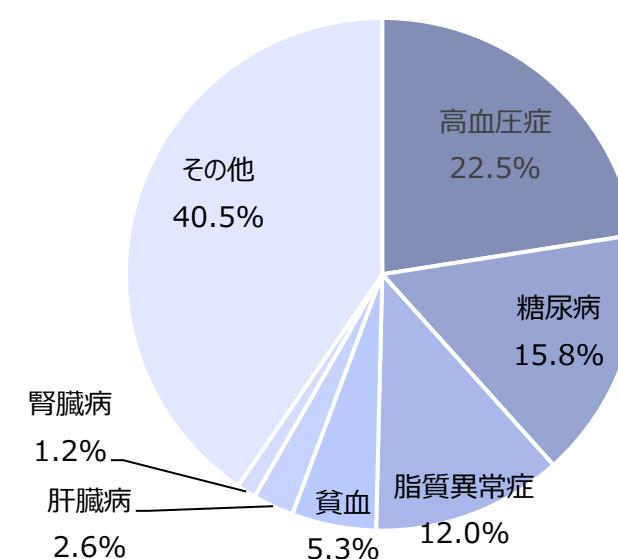
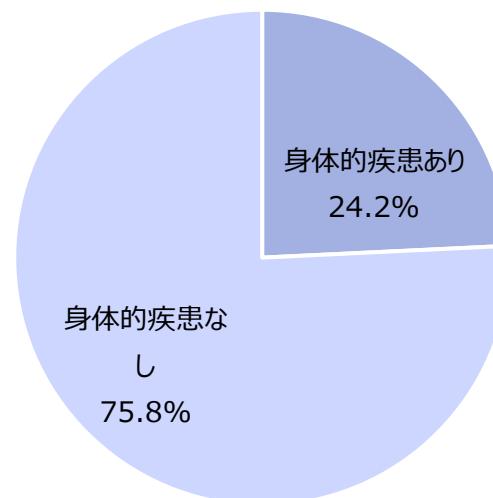
1 - (7) . 他の医療機関で治療中の身体的な疾患

選択回答（複数回答）

- 24.2%が「他の医療機関で治療中の身体的な疾患がある」と回答しており、特に生活習慣病（高血圧症・糖尿病・脂質異常症）が上位を占めています。
- これらの生活習慣病が多い背景には、精神疾患に対する疾患ストレスや長期服薬治療の副作用等が影響していることが推察されます。また、「その他」の疾患が40.5%と大きな割合を占めており、生活習慣病だけでなく多様な身体疾患を併発していることが示唆されます。

項目	件数	構成比
回答あり（身体的疾患あり）	515	24.2%
回答なし（身体的疾患なし）	1,610	75.8%
計	2,125	100.0%

項目	件数	構成比
高血圧症	148	22.5%
糖尿病	104	15.8%
脂質異常症	79	12.0%
貧血	35	5.3%
肝臓病	17	2.6%
腎臓病	8	1.2%
その他	266	40.5%
計	657	100.0%

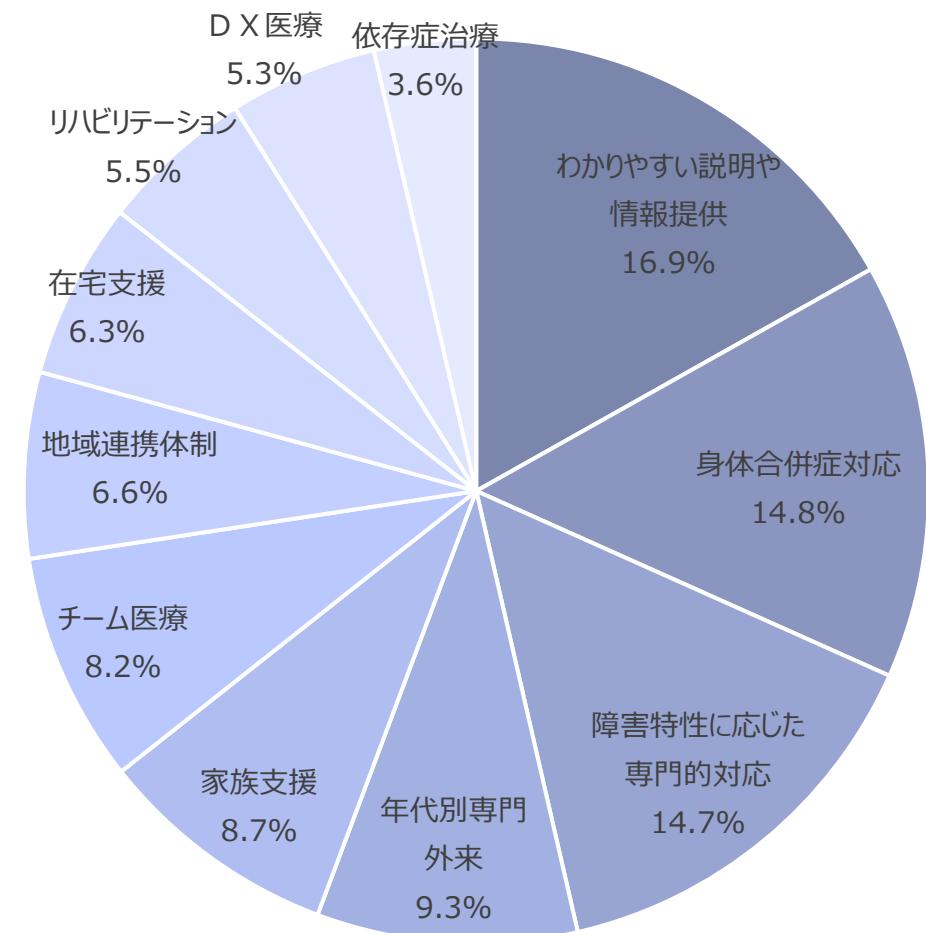


2 – (1) . 新病院で充実してほしい医療サービス

選択回答（複数回答）

- 新病院で充実してほしい医療サービスとして、「わかりやすい説明や情報提供」（16.9%）が最も高く、「身体合併症対応」（14.8%）と「障害特性に応じた専門的対応」（14.7%）がこれに続いています。
- 患者の状態に応じた手厚く専門的な対応への期待が高いことに加え、身体疾患への対応を求める声が大きいことが確認できます。

項目	件数	構成比
わかりやすい説明や情報提供 (病気、薬、社会資源など)	746	16.9%
身体合併症対応 (体の病気にも対応できる医療)	657	14.8%
障害特性に応じた専門的対応 (発達障害や認知症など)	651	14.7%
年代別専門外来 (思春期・高齢者などの専門外来)	412	9.3%
家族支援 (家族への相談や勉強の場の提供)	383	8.7%
チーム医療 (医師・看護師・心理師などの多職種が協力する医療)	365	8.2%
地域連携体制 (地域の支援機関としっかり連携する体制)	294	6.6%
在宅支援 (通院している患者への継続的なサポート)	280	6.3%
リハビリテーション (リハビリや作業療法、デイケアなど)	243	5.5%
DX医療 (オンライン診療などの便利なデジタル技術の活用)	235	5.3%
依存症治療 (アルコールや薬の依存症など)	161	3.6%
計	4,427	100.0%



※有効回答（選択が3つ以内）のみ集計

2 – (1) . 新病院で充実してほしい医療サービス

自由記述（任意に類型化）

- 自由記述では、医療サービス関連のニーズとして「障害特性に応じた専門的対応」（8.1%）と「身体合併症対応」（7.4%）に該当する意見が多く挙がったほか、医療サービス以外の観点として、「立地」「職員の接遇」「駐車場の充実」（各6.7%）などに該当する意見が挙げられており、患者は医療の質の向上に加え、施設環境と職員対応の充実を求めていることが確認できます。

選択肢に該当	項目	件数	構成比	具体的な記述
●	障害特性に応じた専門的対応	11	8.1%	「新病院ではカウンセリング専門を創設してほしい」 「障害の特性に関して自宅でできるケア、使用できるサービスのアドバイスを行う」など
●	身体合併症対応	10	7.4%	「体も心も一つの病院で完結するととてもありがたい」 「血液検査とかの検診も一緒に出来たらいい」など
●	地域連携体制	9	6.7%	「地域連携がとても大切だと思う」 「居住支援、精神障害者の住まいの確保」など
	立地	9	6.7%	「新しく建替えというなら、やはり名取市内がいい」 「がんセンター跡地に新病院を建てるのがいい」など
	職員の接遇	9	6.7%	「もっと患者に寄り添った医療を提供してほしい」 「受付に時間がかかりすぎ」など
	駐車場の充実	8	5.9%	「駐車場を広くしてほしい」など
●	わかりやすい説明や情報提供	7	5.2%	「先生からの言葉やアドバイスを頂きたい」 「栄養士さんの食事に対する説明」
	交通利便性	7	5.2%	「交通手段で最寄り駅からバスがあつたら通院しやすくなる」 「送迎を行ってほしい」など
●	DX医療	5	3.7%	「オンライン診療や訪問診療があつたら助かる」 「足が不自由な方のためにもリモート診察やお電話でできる限り診察する幅を増やすべき」など
●	リハビリテーション	5	3.7%	「自閉症スペクトラム障でSSTなどのリハビリのサービス」 「デイケアに料理やヨガ等種類が増えればうれしい」
	院内設備の充実	5	3.7%	「車いす利用者にも利用しやすい病院トイレとか待合室」 「売店を充実させてほしい」など
●	年代別専門外来	4	3.0%	「子供の不登校などで相談できる専門外来」 「小中高校生に対して、充実した外来」など
●	チーム医療	4	3.0%	「チーム医療も希望したいです」 「認知療法士」など
	病院のイメージ向上	4	3.0%	「怖くない感じでこども病院みたいなかわいい建物がいいです」 「精神病患者の隔離病院というイメージ、評判がある。それの解消」など
●	在宅支援	3	2.2%	「本人が通院できないときのオンライン診療や訪問診療があつたら、助かります」 「体力的に通院不可のこともあります、代理で薬の処方を受けられるようにお願いしたい」など
●	家族支援	2	1.5%	「家族・本人の心のサポート」 「親のケアの集まりなどあつたらいいなと思いました」
	時間外対応	2	1.5%	「夜間、時間外診療」 「たまに時間外の電話相談を利用させてもらっていて、とても助かる」
	その他	31	23.0%	「この病院に通って、だいぶ良くなりました。とても感謝しています」など
	計	135	100.0%	

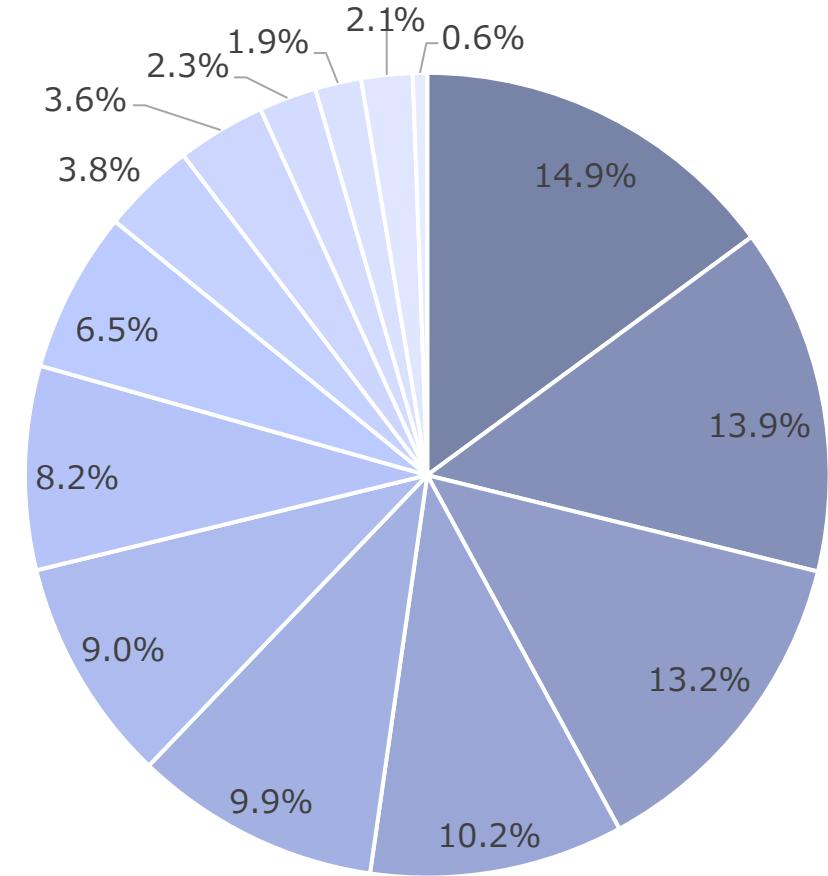
2 – (2) . 新病院で充実してほしい設備

選択回答（複数回答）

- 新病院で充実してほしい設備として、「災害に強い建物」（14.9%）が最も多く、現在の老朽化する建物に対して、災害時でも持続可能な医療提供体制を求める意見が多いことが確認できます。

項目	件数	構成比
災害に強い建物	594	14.9%
広くてゆったりした外来の待合スペース	555	13.9%
カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所	527	13.2%
インターネットやWi-Fiが使えるスペース	406	10.2%
個室など、プライバシーに配慮した病室	394	9.9%
静かに話せる診察室や面会室、家族相談室	360	9.0%
安心して話ができる相談窓口（いろいろな悩みに対応）	326	8.2%
清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ	258	6.5%
庭など、散歩や外の空気を楽しめるスペース	150	3.8%
本を読んだり静かに過ごせる図書コーナーや読書スペース	142	3.6%
病棟内でくつろげる共有スペースやデイリーム	92	2.3%
髪を切ったり身だしなみを整えられる理美容サービス	74	1.9%
運動ができる体育室やリハビリルーム	82	2.1%
園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）	23	0.6%
計	3,983	100.0%

※有効回答（選択が3つ以内）のみ集計



- 災害に強い建物
- 広くてゆったりした外来の待合スペース
- カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所
- 個室など、プライバシーに配慮した病室
- 安心して話ができる相談窓口（いろいろな悩みに対応）
- 庭など、散歩や外の空気を楽しめるスペース
- 本を読んだり静かに過ごせる図書コーナーや読書スペース
- 髪を切ったり身だしなみを整えられる理美容サービス
- 運動ができる体育室やリハビリルーム
- 園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）

2 – (2) . 新病院で充実してほしい設備

自由記述（任意に類型化）

- 自由記述では、「駐車場の充実」を求める意見が最も多く、自家用車で通院する患者の利便性に関するニーズが顕著に表れています。
- また、「院内設備の充実」や「カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所」など、院内で快適に過ごすための設備に対するニーズの高さも確認できます。

選択肢に該当	項目	件数	構成比	具体的な記述
	駐車場の充実	27	32.1%	「広くて停めやすい駐車場の整備」「駐車スペースの拡大、可能なら駐車場場所の予約確保」など
	院内設備の充実	10	11.9%	「放送アナウンスがあればいい」「夏暑すぎ、空調お願いします」など
●	カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所	9	10.7%	「売店を充実させてほしい」「カフェが併設されたような広い休憩スペースが欲しいです」など
	きれい・明るい雰囲気	4	4.8%	「全体的に明るい雰囲気がいい」「明るい室内設計。今の病院内が暗くて気が滅入る」など
●	清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ	3	3.6%	「きれいなトイレ」「身体が不自由な患者が入浴できる設備」など
●	運動ができる体育室やリハビリルーム	3	3.6%	「運動ができる体育館リハビリルームをお願いしたい」「リハビリルームなどで、将棋とかゲーム、パソコン使えるようになればよい」など
●	インターネットやWi-Fiが使えるスペース	3	3.6%	「携帯3社ともに電波が入らないので、改善を求める」「携帯を病棟で使用可能にしてほしい」など
	医療スタッフの充実	3	3.6%	「先生及び従事者様の継続」「専門的に対応できて制度にも精通している担当者がいてほしい」など
●	安心して話ができる相談窓口（いろいろな悩みに対応）	2	2.4%	「相談窓口を増やすべき」「外来の方でも相談しに行くことができる場があるとありがたい」など
●	広くてゆったりした外来の待合スペース	1	1.2%	「車いす使用者にも対応できるスペースの通路」
●	病棟内でくつろげる共有スペースやデイルーム	1	1.2%	「テレビがほしい」
●	静かに話せる診察室や面会室、家族相談室	1	1.2%	「大きな音が苦手なので静かな場所でお話ができたら嬉しいです」
●	園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）	1	1.2%	「ゆったりできるデイケア（作業も休憩も）」
	その他	16	19.0%	「コンプライアンス対応機関」「美味しい食事」など
	計	84	100.0%	

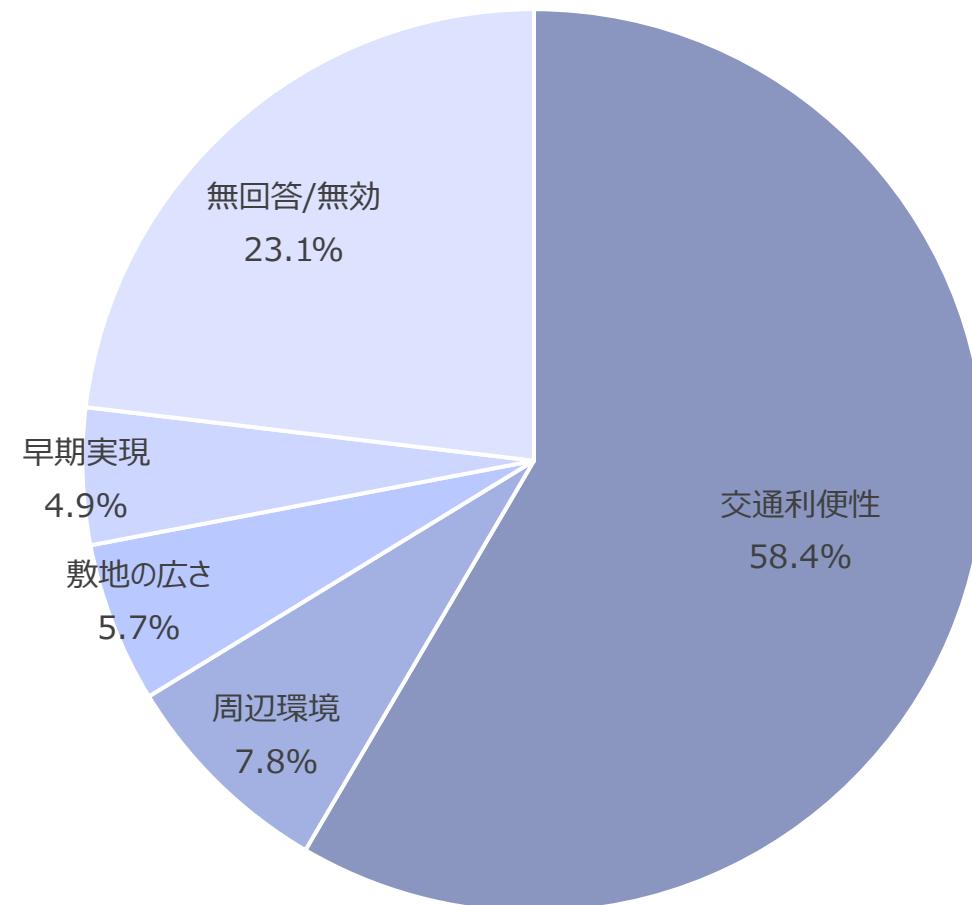
2 – (3) . 建替え場所の検討にあたって重視すること

選択回答（単一回答）

- 建替え場所の検討にあたって重視することとして、「交通利便性」（58.4%）が多数であり、患者にとって通院のしやすさ、体調・状況にかかわらず継続して通院できる確実性が重視されていることが確認できます。
- 精神疾患患者にとって通院の継続は治療の重要な要素であり、交通アクセスの利便性が通院継続を左右する重要な要因となっていることが示唆されます。

項目	件数	構成比
交通利便性	1,242	58.4%
周辺環境	166	7.8%
敷地の広さ	122	5.7%
早期実現	104	4.9%
無回答/無効	491	23.1%
計	2,125	100.0%

※有効回答（選択が1つ）のみ集計



2 – (3) . 建替え場所の検討にあたって重視すること

自由記述（任意に類型化）

- 自由記述では、「立地」（28.0%）に関する意見が最も多く、通院手段に関連したニーズ（「駐車場の充実」（24.0%）及び「交通利便性」（13.3%））に関する意見は37.3%となっています。
- 患者は新病院の立地選定にあたって、アクセスの利便性を最優先としていることが確認できます。

選択項目 に該当	項目	件数	構成比	具体的な記述
	立地	21	28.0%	「今の場所で建替えを望みます」 「名取市内であれば、今まで通り通院できる」など
	駐車場の充実	18	24.0%	「障がい者用駐車場の充実」 「十分な駐車場のスペース」など
●	交通利便性	10	13.3%	「駅から近いところが良い」 「なとりん号のバスのところにして」など
	院内設備の充実	5	6.7%	「入院施設の充実」 「トイレの数を多くしてほしい」など
●	周辺環境	2	2.7%	「入院時、お散歩できる環境は必要」 「薬局が近くにある」など
●	早期実現	3	4.0%	「私たちはすいぶん待たされたので、良い設備を早く実現してください」 「地震に耐えられなさそうなので早急に建替えるべきでは」など
	その他	16	21.3%	「時間は長くなつてもいいので、安全な場所を」 「診察や薬局での待ち時間を短縮してほしい」など
	計	75	100.0%	

2 – (4) . 建替えにあたっての自由意見

自由記述（任意に類型化）

- 自由意見を分類すると、「建替え場所の検討」の中で「立地」（24.7%）に関する意見が最も多く、現地又は現地近傍を希望する意見が多数を占めています。
- 次いで「院内設備・システム」（18.7%）に関する意見が挙げられており、病院での過ごし方を快適にする設備の充実のほか、外来の受付システムの改善に関するニーズが確認できます。
- また、通院手段に関する意見（「駐車場の充実」（11.6%）及び「交通利便性」（9.2%））は20.8%となり、通院手段についても重視していることがうかがえます。

項目		件数	構成比	具体的な記述
充実してほしい 医療サービス	医療サービス	16	6.4%	「入院設備の継続はお願いしたい（急な入院に備えて）」 「患者もスタッフも高齢になってきてるので、合併症に対して手を打ってほしい」など
	職員の接遇	8	3.2%	「電話での対応を直してほしい」 「接客態度を改めるべきかと思います」など
	情報発信	6	2.4%	「建替の進行状況について、随時情報発信をしていただきたい」 「地域の住民の方に理解していただけるオープンな病院を希望します」など
	職員確保	5	2.0%	「医師・看護師など的に充実してほしい」 「医師やスタッフの方々の拡充をしていただけるとありがたい」など
充実してほしい 設備	院内設備・システム	47	18.7%	「待ち時間の表示サービスがあるとよい（外出中もネットで確認できるなど）」 「トイレを広く、バリアフリーにしてほしい」など
	駐車場の充実	29	11.6%	「駐車場を大きくしてもらいたい」 「毎度車がおけない」など
建替え場所の 検討	立地	62	24.7%	「今の場所が良いと思う」 「なるべく仙台付近への移転を希望します」など
	交通利便性	23	9.2%	「車がないので交通機関が使えるとありがたい」 「送迎バスがあると良い」など
	早期実現	13	5.2%	「古すぎて環境が悪すぎ、早く環境の良い病院を建ててほしい」 「建替えが決まってからの年数が長すぎ」など
その他	その他	42	16.7%	「当初は富谷市への建替えに希望の光を感じました」 「移転をしない方向にしていただいて本当に感謝しています」など
計		251	100.0%	

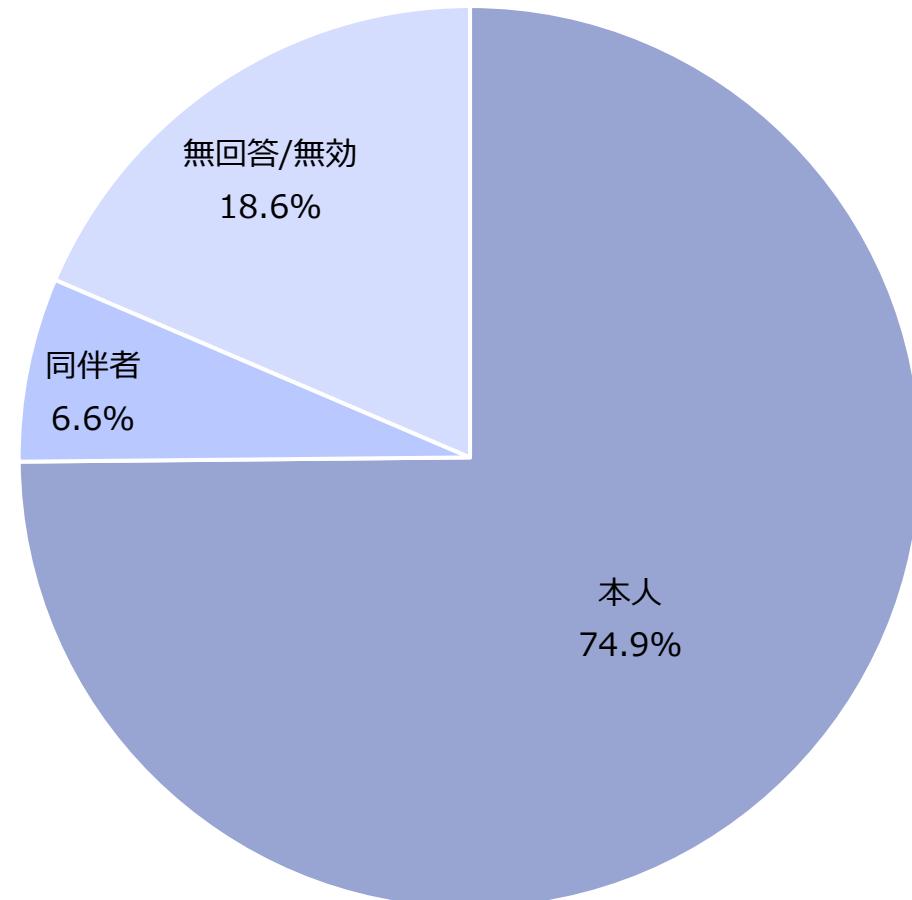
通院分類別の集計（入院中） (回答数 N=167)

0. ご回答者

選択回答（単一回答）

- 「本人」割合は74.9%であり、患者のニーズや当センターの利用実態が直接反映されていると考えられます。

項目	件数	構成比
本人	125	74.9%
同伴者	11	6.6%
無回答/無効	31	18.6%
計	167	100.0%



<参考>調査期間中の各患者数

入院患者：195人（回答率85.6%）

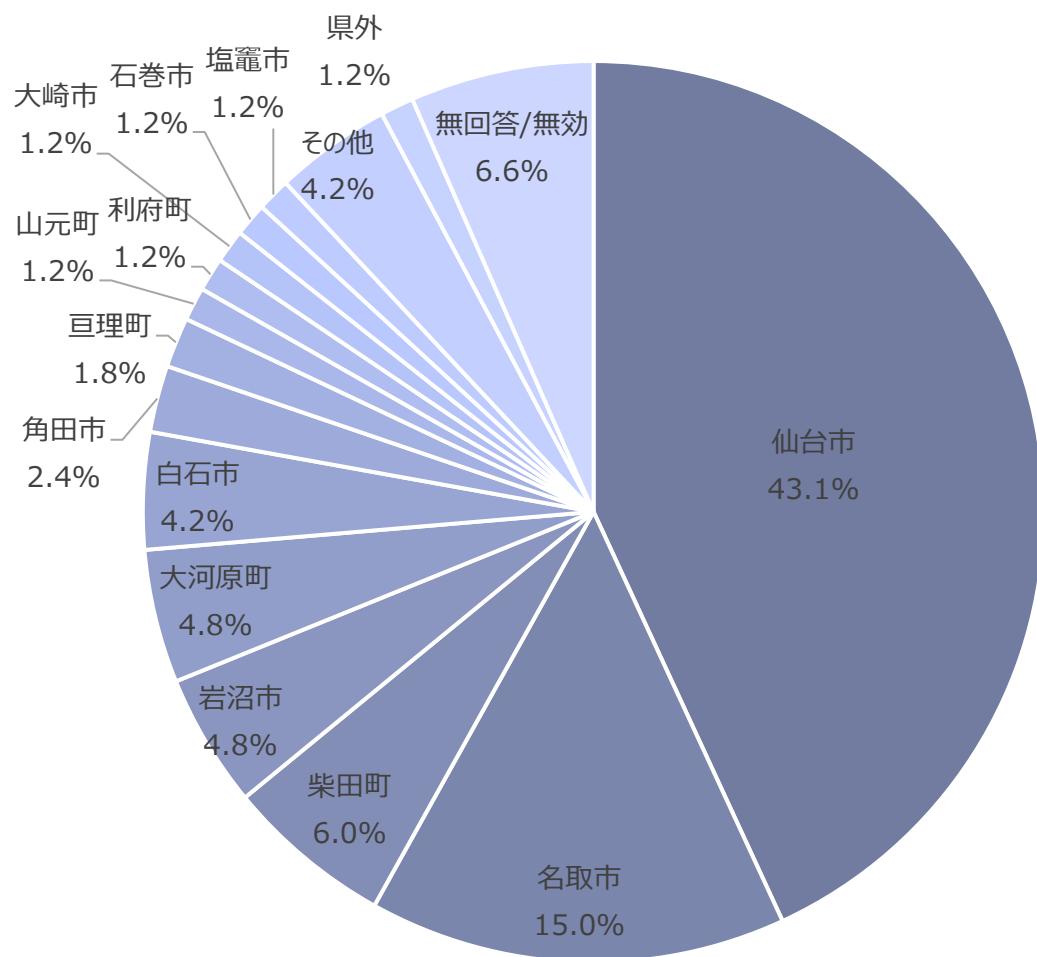
外来患者：2,135人（回答率78.4%）

デイケア：70人（回答率44.2%）

1 - (1) . お住いの市町村

- 「仙台市」が最も多く、次いで「名取市」や名取市以南が多い傾向にあります。また、県北部・東部も一定数あることから、地域で対応困難な症例などを全県から受け入れていると考えられます。

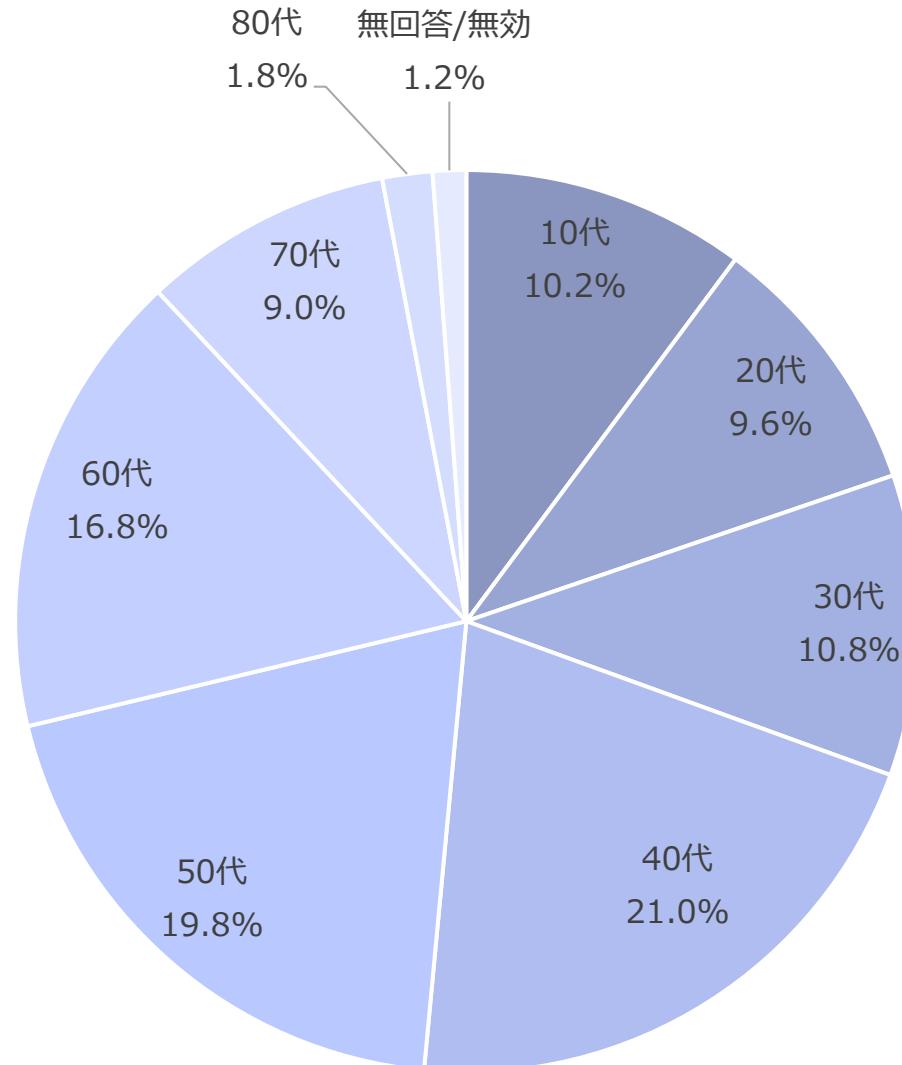
市町村	件数	構成比
仙台市	72	43.1%
名取市	25	15.0%
柴田町	10	6.0%
岩沼市	8	4.8%
大河原町	8	4.8%
白石市	7	4.2%
角田市	4	2.4%
亘理町	3	1.8%
山元町	2	1.2%
利府町	2	1.2%
大崎市	2	1.2%
石巻市	2	1.2%
塩竈市	2	1.2%
丸森町	1	0.6%
蔵王町	1	0.6%
村田町	1	0.6%
多賀城市	1	0.6%
川崎町	1	0.6%
登米市	1	0.6%
色麻町	1	0.6%
県外	2	1.2%
未回答/無効	11	6.6%
計	167	100.0%



1 - (2) . 年齢

- 中高年層（40～50代）が最も多く、次いで高齢層（60代以上）となっています。
- 児童・思春期病棟を保有しているため、10代の入院患者も一定数確認できます。

項目	件数	構成比
10歳未満	0	0.0%
10代	17	10.2%
20代	16	9.6%
30代	18	10.8%
40代	35	21.0%
50代	33	19.8%
60代	28	16.8%
70代	15	9.0%
80代	3	1.8%
90歳以上	0	0.0%
無回答/無効	2	1.2%
計	167	100.0%



【入院中】

クロス分析 | お住まいの市町村×年齢

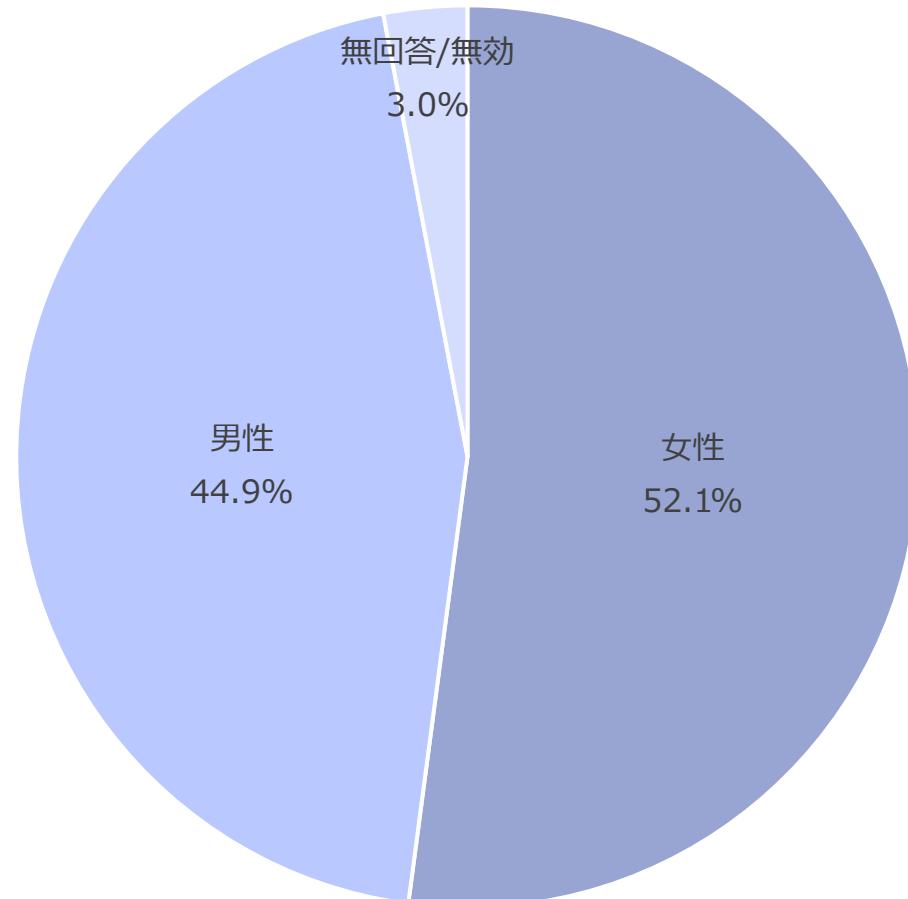
- 80代を除いた全ての年齢層で「仙台市」が最も多く、特に中高年層（40代～50代）以降では全体に占める「仙台市」の割合も高くなっています。

項目	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		90歳以上		無回答/無効		計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
仙台市	0	0.0%	6	35.3%	4	25.0%	5	27.8%	20	57.1%	15	45.5%	12	42.9%	8	53.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	100%	72	43.1%
石巻市	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.2%
塩竈市	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.2%
気仙沼市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
白石市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.6%	3	8.6%	1	3.0%	1	3.6%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	4.2%
名取市	0	0.0%	2	11.8%	2	12.5%	2	11.1%	4	11.4%	8	24.2%	4	14.3%	2	13.3%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	25	15.0%
角田市	0	0.0%	1	5.9%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.0%	1	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	2.4%
多賀城市	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
岩沼市	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	2	11.1%	0	0.0%	1	3.0%	2	7.1%	2	13.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	4.8%
登米市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
栗原市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
東松島市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大崎市	0	0.0%	0	0.0%	2	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.2%
富谷市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
蔵王町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
七ヶ宿町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大河原町	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	1	5.6%	3	8.6%	0	0.0%	3	10.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	4.8%
村田町	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
柴田町	0	0.0%	2	11.8%	1	6.3%	2	11.1%	1	2.9%	1	3.0%	1	3.6%	1	6.7%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	10	6.0%
川崎町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%		
丸森町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
亘理町	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	1	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
山元町	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.2%
松島町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
七ヶ浜町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
利府町	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.2%
大和町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
色麻町	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
美里町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.2%
無回答/無効	0	0.0%	1	5.9%	1	6.3%	1	5.6%	2	5.7%	4	12.2%	2	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	11	6.6%
計	0	0.0%	17	100%	16	100%	18	100%	35	100%	33	100%	28	100%	15	100%	3	100%	0	0.0%	2	100%	167	100%

1 - (3) . 性別

- 回答者の性別は、男性よりも女性がやや多くなっています。

項目	件数	構成比
女性	87	52.1%
男性	75	44.9%
無回答/無効	5	3.0%
計	167	100.0%

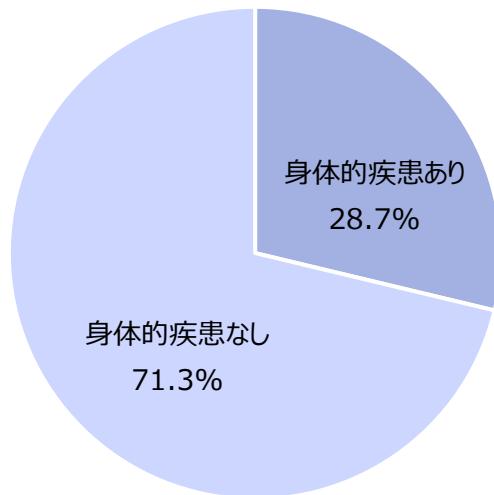


1 - (7) . 他の医療機関で治療中の身体的な疾患

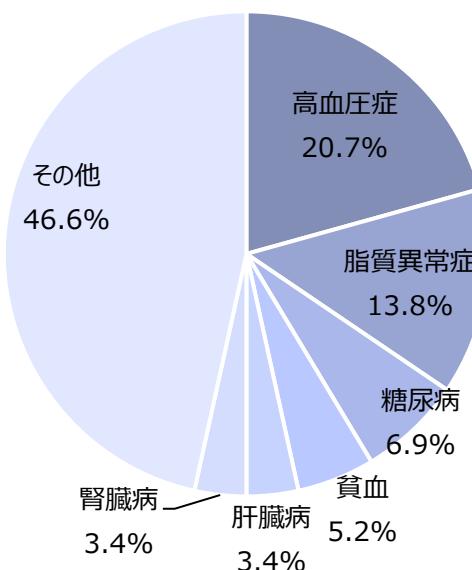
選択回答（複数回答）

- 「他の医療機関で治療中の身体的疾患がある」と28.7%が回答しており、特に生活習慣病（高血圧・糖尿病・脂質異常症等）が上位を占めています。
- これらの生活習慣病が多い背景には、精神疾患に対する疾患ストレスや長期服薬治療の副作用等が影響していることが推察されます。

項目	件数	構成比
回答あり（身体的疾患あり）	48	28.7%
回答なし（身体的疾患なし）	119	71.3%
計	167	100.0%



項目	件数	構成比
高血圧症	12	20.7%
脂質異常症	8	13.8%
糖尿病	4	6.9%
貧血	3	5.2%
肝臓病	2	3.4%
腎臓病	2	3.4%
その他（次頁）	27	46.6%
計	58	100.0%



1 - (7) . 他の医療機関で治療中の身体的な疾患（その他）

自由記述

- 他の医療機関で治療中の身体的な疾患として、「その他」に記述された疾患の一覧です。
- 前頁のように生活習慣病に該当する疾患や、呼吸器系・運動器系の疾患で通院していると考えられます。

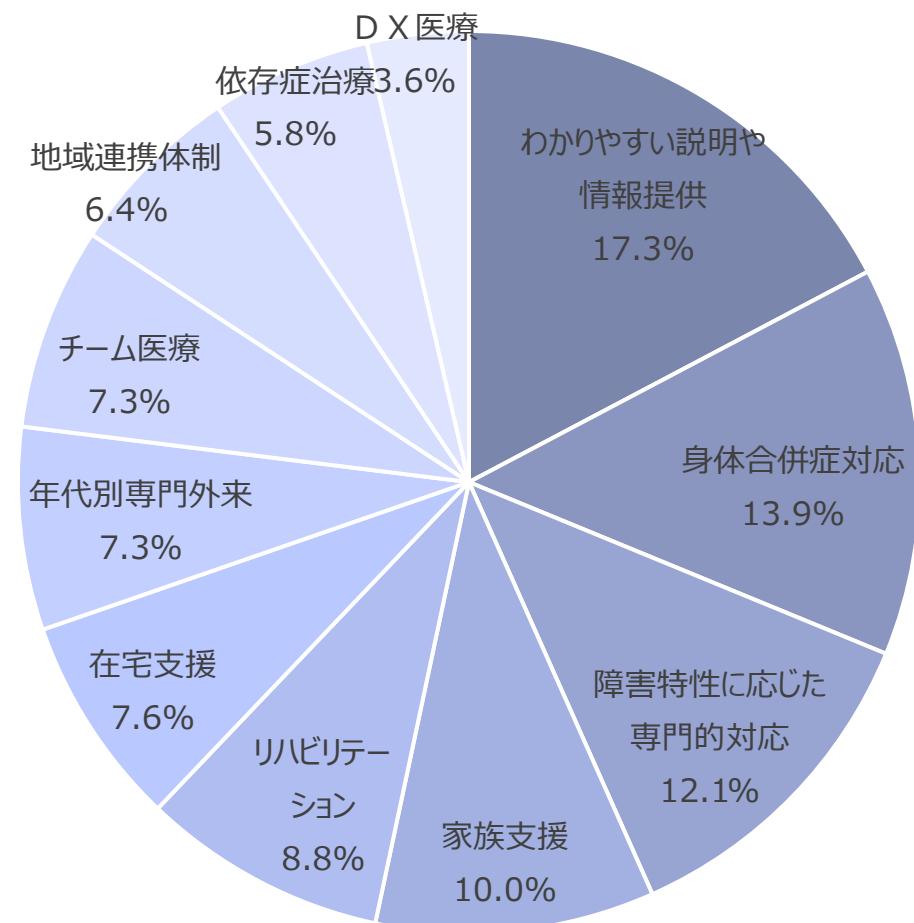
No.	記述内容
1	心臓
2	足
3	皮膚
4	ニキビ
5	メタボ糖質
6	リセドロン酸Na錠7.5mg骨粗しょう症ランプラゾール0.0ウルソデオキシコール
7	前立腺炎、アレルギー性鼻炎、てんかん、睡眠時無呼吸症候群
8	リウマチ
9	ぜん息
10	統合失調症
11	月経困難症
12	肥満症
13	過敏性大腸炎、副鼻腔炎
14	咳、たん、頸椎損傷
15	尿崩症
16	ブドウ膜炎（眼科）
17	偏頭痛
18	鼻炎
19	気管支炎
20	喘息、片頭痛、不整脈、機能性胃腸障害、めまい
21	分からない
22	不可！！
23	その他を選択されていたが疾患名の記載なし
24	その他を選択されていたが疾患名の記載なし
25	その他を選択されていたが疾患名の記載なし
26	その他を選択されていたが疾患名の記載なし
27	その他を選択されていたが疾患名の記載なし

2 – (1) . 新病院で充実してほしい医療サービス

選択回答（複数回答）

- 「わかりやすい説明や情報提供」「障害特性に応じた専門的対応」の合計が29.4%を占めています。患者の症状にあった医療職との対話、専門的治療に対する期待が高いことがうかがえます。
- 「身体合併症対応」を求める意見も13.9%と多く、今後の入院患者の高齢化等を踏まえると、精神症状に対する専門的治療だけではない身体治療・管理等も含めた入院医療の期待はさらに高くなることが考えられます。

項目	件数	構成比
わかりやすい説明や情報提供 (病気、薬、社会資源など)	57	17.3%
身体合併症対応 (体の病気にも対応できる医療)	46	13.9%
障害特性に応じた専門的対応 (発達障害や認知症など)	40	12.1%
家族支援 (家族への相談や勉強の場の提供)	33	10.0%
リハビリテーション (リハビリや作業療法、デイケアなど)	29	8.8%
在宅支援 (通院している患者さんへの継続的なサポート)	25	7.6%
年代別専門外来 (思春期・高齢者などの専門外来)	24	7.3%
チーム医療 (医師・看護師・心理師などの多職種が協力する医療)	24	7.3%
地域連携体制 (地域の支援機関としっかり連携する体制)	21	6.4%
依存症治療 (アルコールや薬の依存症など)	19	5.8%
D X 医療 (オンライン診療などのデジタル技術の活用)	12	3.6%
計	330	100.0%



※有効回答（選択が3つ以内）のみ集計

2 - (1) . 新病院で充実してほしい医療サービス

自由記述（任意に類型化）

- 自由記述では、「わかりやすい説明や情報提供」(18.2%)が最も多く、患者の不安な気持ちに寄り添った説明や入院治療の必要性、症状にあった治療方針などを求めていることがうががえます。

選択肢に該当	項目	件数	構成比	具体的な記述
●	わかりやすい説明や情報提供	2	18.2%	「病気の不安にきちんと説明をしてくれる病院ならば、信用する人が増えてくる」「説明が不十分」
●	障害特性に応じた専門的対応	1	9.1%	「男女以外の性についてを軽視しない新病院を望みます」
●	地域連携体制	1	9.1%	「家族の代わりにサポートしてくれる、相談に乗ってくれる場所」
	病院・職員の接遇	1	9.1%	「皆に優しくして下さい」
	交通利便性	1	9.1%	「送迎を行ってほしい」
	その他	5	45.5%	「今の継続的、通院等ができるばOKです」など
	計	11	100.0%	

クロス分析 | 新病院で充実してほしい医療サービス×年齢

- 児童・思春期層（10代）は「家族支援」や「年代別専門外来」のニーズが他の年代よりもやや高い傾向があります。また、中高年層（40代～50代）以上から、「身体合併症対応」のニーズが高まっている傾向がうかがえます。

項目	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		90歳以上		無回答/無効		計		
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数
わかりやすい説明や情報提供（病気、薬、社会資源など）	0	0.0%	9	20.5%	6	16.2%	11	27.5%	9	12.7%	11	20.4%	2	4.4%	7	23.3%	2	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	57	17.3%	
身体合併症対応（体の病気にも対応できる医療）	0	0.0%	4	9.1%	5	13.5%	3	7.5%	15	21.1%	4	7.4%	9	20.0%	5	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	46	13.9%	
障害特性に応じた専門的対応（発達障害や認知症など）	0	0.0%	5	11.4%	8	21.6%	3	7.5%	8	11.3%	7	13.0%	5	11.1%	3	10.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	40	12.1%	
家族支援（家族への相談や勉強の場の提供）	0	0.0%	8	18.2%	2	5.4%	4	10.0%	7	9.9%	3	5.6%	4	8.9%	3	10.0%	1	16.7%	0	0.0%	1	33.3%	33	10.0%	
年代別専門外来（思春期・高齢者などの専門外来）	0	0.0%	5	11.4%	5	13.5%	1	2.5%	3	4.2%	1	1.9%	7	15.6%	1	3.3%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	24	7.3%	
リハビリテーション（リハビリや作業療法、デイケアなど）	0	0.0%	3	6.8%	5	13.5%	2	5.0%	6	8.5%	7	13.0%	5	11.1%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	29	8.8%	
在宅支援（通院している患者さんへの継続的なサポート）	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	3	7.5%	4	5.6%	7	13.0%	6	13.3%	3	10.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	25	7.6%	
チーム医療（医師・看護師・心理師などの多職種が協力する医療）	0	0.0%	3	6.8%	1	2.7%	5	12.5%	5	7.0%	6	11.1%	1	2.2%	2	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	24	7.3%	
地域連携体制（地域の支援機関としっかりと連携する体制）	0	0.0%	3	6.8%	0	0.0%	2	5.0%	6	8.5%	5	9.3%	4	8.9%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	21	6.4%	
依存症治療（アルコールや薬の依存症など）	0	0.0%	3	6.8%	2	5.4%	2	5.0%	6	8.5%	2	3.7%	1	2.2%	3	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	19	5.8%	
DX医療（オンライン診療などの便利なデジタル技術の活用）	0	0.0%	1	2.3%	2	5.4%	4	10.0%	2	2.8%	1	1.9%	1	2.2%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	12	3.6%	
計	0	0.0%	44	100%	37	100%	40	100%	71	100%	54	100%	45	100%	30	100%	6	100%	0	0.0%	3	100%	330	100%	

クロス分析 | 新病院で充実してほしい医療サービス×治療中の身体疾患の有無

- 治療中の身体的疾患の有無で比較したとき、大きな違いはありませんが、身体疾患がない場合のほうが「リハビリテーション」に対するニーズがやや高い傾向が確認できます。その背景としては、身体疾患有していると長時間の活動・運動が制限される場合があり、身体的な制約がリハビリテーション参加への障壁になっていることが潜在的な医療ニーズに影響している可能性が考えられます。
- 身体的疾患がない場合においても、「身体合併症対応」に対する一定程度のニーズが確認できます。

項目	身体的疾患あり		身体的疾患なし		計	
	件数	構成比	件数	構成比	総計	構成比
わかりやすい説明や情報提供 (病気、薬、社会資源など)	21	20.4%	36	15.9%	57	17.3%
身体合併症対応 (体の病気にも対応できる医療)	15	14.6%	31	13.7%	46	13.9%
障害特性に応じた専門的対応 (発達障害や認知症など)	17	16.5%	23	10.1%	40	12.1%
家族支援 (家族への相談や勉強の場の提供)	10	9.7%	23	10.1%	33	10.0%
リハビリテーション (リハビリや作業療法、デイケアなど)	4	3.9%	25	11.0%	29	8.8%
在宅支援 (通院している患者さんへの継続的なサポート)	10	9.7%	15	6.6%	25	7.6%
年代別専門外来 (思春期・高齢者などの専門外来)	8	7.8%	16	7.0%	24	7.3%
チーム医療 (医師・看護師・心理師などの多職種が協力する医療)	5	4.9%	19	8.4%	24	7.3%
地域連携体制 (地域の支援機関としっかり連携する体制)	5	4.9%	16	7.0%	21	6.4%
依存症治療 (アルコールや薬の依存症など)	4	3.9%	15	6.6%	19	5.8%
D X 医療 (オンライン診療などの便利なデジタル技術の活用)	4	3.9%	8	3.5%	12	3.6%
計	103	100.0%	227	100.0%	330	100.0%

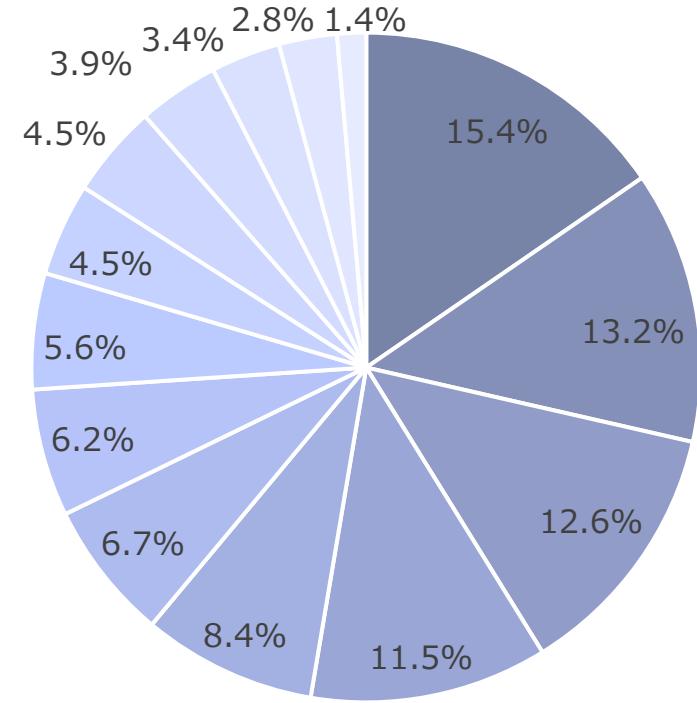
2 – (2) . 新病院で充実してほしい設備

選択回答（複数回答）

- 入院環境を生活環境として捉え、日々の生活や快適性に関わる「カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所」「個室など、プライバシーに配慮した病室」「清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ」に対するニーズの高さが確認できました。
- また、「災害に強い建物」のニーズも高く、東日本大震災をはじめとする大規模災害の経験を背景とする防災意識の高さがうかがえるほか、県内唯一の公立精神科病院として、大規模災害の際も持続的な精神科医療を提供する体制を求めていることがうかがえます。

項目	件数	構成比
カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所	55	15.4%
個室など、プライバシーに配慮した病室	47	13.2%
災害に強い建物	45	12.6%
清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ	41	11.5%
安心して話ができる相談窓口（いろいろな悩みに対応）	30	8.4%
広くてゆったりした外来の待合スペース	24	6.7%
庭など、散歩や外の空気を楽しめるスペース	22	6.2%
インターネットやWi-Fiが使えるスペース	20	5.6%
本を読んだり静かに過ごせる図書コーナーや読書スペース	16	4.5%
髪を切ったり身だしなみを整えられる理美容サービス	16	4.5%
静かに話せる診察室や面会室、家族相談室	14	3.9%
病棟内でくつろげる共有スペースやデイルーム	12	3.4%
運動ができる体育室やリハビリルーム	10	2.8%
園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）	5	1.4%
計	357	100.0%

※有効回答（選択が3つ以内）のみ集計



- カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所
- 災害に強い建物
- 安心して話ができる相談窓口（いろいろな悩みに対応）
- 庭など、散歩や外の空気を楽しめるスペース
- インターネットやWi-Fiが使えるスペース
- 本を読んだり静かに過ごせる図書コーナーや読書スペース
- 静かに話せる診察室や面会室、家族相談室
- 運動ができる体育室やリハビリルーム
- 個室など、プライバシーに配慮した病室
- 清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ
- 広くてゆったりした外来の待合スペース
- インターネットやWi-Fiが使えるスペース
- 本を読んだり静かに過ごせる図書コーナーや読書スペース
- 静かに話せる診察室や面会室、家族相談室
- 病棟内でくつろげる共有スペースやデイルーム
- 園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）

2 – (2) . 新病院で充実してほしい設備

自由記述（任意に類型化）

- 自由記述に挙がっているニーズは前頁の選択内容に分類される項目が多く、入院環境でさらに充実してほしいサービス・設備に対する意見があります。
- それ以外には、「駐車場の充実」などがニーズとして挙がっています。

選択項目 に該当	項目	件数	構成比	具体的な記述
	駐車場の充実	2	12.5%	「駐車場がないので多くしてほしい」など
	院内設備の充実	2	12.5%	「料理が出来る調理室」 「個人情報が漏れない造り」
●	カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所	2	12.5%	「売店に雑誌等置いてもらえると嬉しい」 「自分たちが買ってできた食べ物を食べれるイートインスペースがあるとよい」
●	インターネットやWi-Fiが使えるスペース	2	12.5%	「携帯を病棟で使用可能にしてほしい」 「テレビがもう一台ほしい。スマホが使えるようになってほしい」
●	清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ	1	6.3%	「身体が不自由な患者が入浴できる設備」
●	病棟内でくつろげる共有スペースやデイルーム	1	6.3%	「テレビがほしい」
	その他	6	37.5%	「今までよい」 「美味しい食事」など
	計	16	100.0%	

クロス分析 | 新病院で充実してほしい設備×年齢

- 児童・思春期層（10代）では、他の年齢層と比較して、インターネット・Wi-Fi利用や院内・敷地内庭園など外気を楽しめるスペースを求める傾向が高く、社会との接続や開放的な空間へのニーズの高さがうかがえます。その一方で、災害対策のニーズはやや低い傾向が確認できます。
- 若年層（20代～30代）では個人スペースや購買機能へのニーズが高い傾向にありますが、ボリュームゾーンである中高年層（40代～50代）や60代では、主に災害対策のニーズが高くなる傾向が確認できます。

項目	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		90歳以上		未回答/無効		総計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所	0	0.0%	7	14.3%	9	25.7%	4	8.7%	12	16.7%	11	19.0%	10	17.2%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	55	15.4%
個室など、プライバシーに配慮した病室	0	0.0%	6	12.2%	6	17.1%	10	21.7%	7	9.7%	7	12.1%	3	5.2%	6	20.0%	1	16.7%	0	0.0%	1	33.3%	47	13.2%
災害に強い建物	0	0.0%	4	8.2%	0	0.0%	7	15.2%	12	16.7%	6	10.3%	11	19.0%	5	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	45	12.6%
清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ	0	0.0%	3	6.1%	5	14.3%	5	10.9%	7	9.7%	7	12.1%	8	13.8%	5	16.7%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	41	11.5%
インターネットやWi-Fiが使えるスペース	0	0.0%	9	18.4%	0	0.0%	5	10.9%	5	6.9%	5	8.6%	2	3.4%	3	10.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	30	8.4%
広くてゆったりした外来の待合スペース	0	0.0%	4	8.2%	3	8.6%	4	8.7%	1	1.4%	5	8.6%	5	8.6%	1	3.3%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	24	6.7%
庭など、散歩や外の空気を楽しめるスペース	0	0.0%	6	12.2%	3	8.6%	1	2.2%	4	5.6%	3	5.2%	4	6.9%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	22	6.2%
安心して話ができる相談窓口（いろいろな悩みに対応）	0	0.0%	2	4.1%	0	0.0%	3	6.5%	7	9.7%	2	3.4%	3	5.2%	1	3.3%	2	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	20	5.6%
髪を切ったり身だしなみを整えられる理美容サービス	0	0.0%	0	0.0%	2	5.7%	0	0.0%	6	8.3%	0	0.0%	5	8.6%	2	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	16	4.5%
本を読んだり静かに過ごせる図書コーナーや読書スペース	0	0.0%	4	8.2%	2	5.7%	1	2.2%	5	6.9%	2	3.4%	1	1.7%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	16	4.5%
静かに話せる診察室や面会室、家族相談室	0	0.0%	2	4.1%	1	2.9%	2	4.3%	3	4.2%	3	5.2%	2	3.4%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	14	3.9%
病棟内でくつろげる共有スペースやデイリーム	0	0.0%	1	2.0%	1	2.9%	2	4.3%	2	2.8%	3	5.2%	1	1.7%	2	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	12	3.4%
運動ができる体育室やリハビリルーム	0	0.0%	1	2.0%	1	2.9%	2	4.3%	1	1.4%	2	3.4%	3	5.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	10	2.8%
園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）	0	0.0%	0	0.0%	2	5.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.4%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.4%
計	0	0.0%	49	100%	35	100%	46	100%	72	100%	58	100%	58	100%	30	100%	6	100%	0	0.0%	3	100%	357	100%

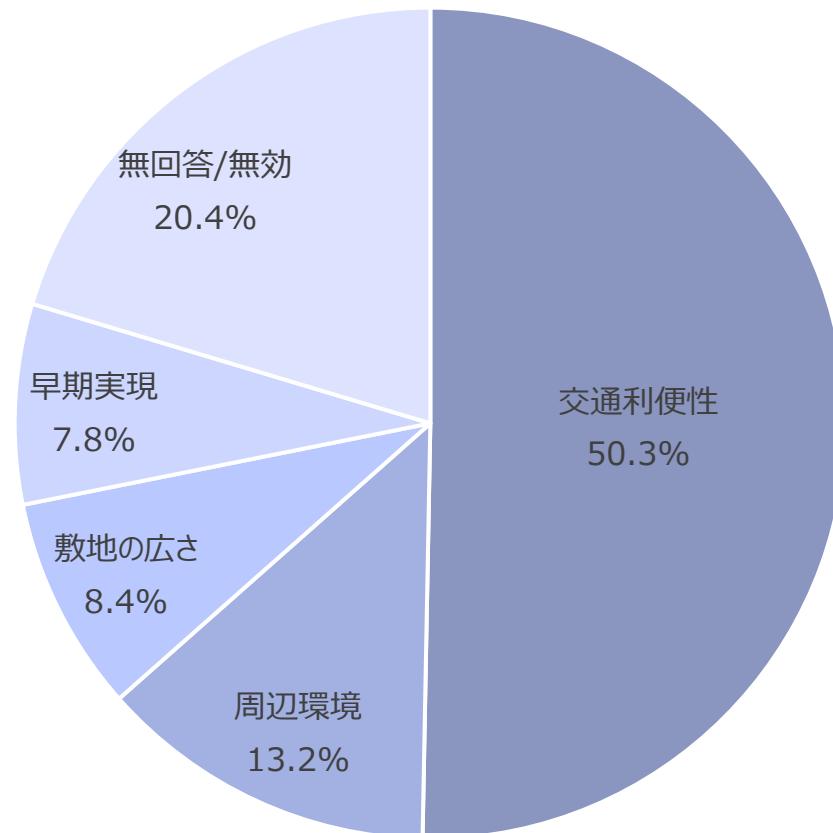
2 – (3) . 建替え場所の検討にあたって重視すること

選択回答（単一回答）

- 「交通利便性」を重視する傾向が確認されました。これは、家族等の面会者の負担軽減、退院後の生活圏でのリハビリテーション利用、外来通院やデイケア利用時の利便性向上を求める患者・家族のニーズを反映しています。
- 「周辺環境」については、新病院で充実してほしい設備の設問の回答を踏まえると、現在の病院における静穏性は保たれている一方で、患者は社会復帰に向けて、病院周辺に商店や銀行などの生活必需施設の充実を求めていると考えられます。
- 外来患者と比較すると、「早期実現」に対するニーズがやや高い傾向にあり、老朽化・陳腐化している現病院設備を日常的に利用している患者からの要望が反映されていると考えられます。

項目	件数	構成比
交通利便性	84	50.3%
周辺環境	22	13.2%
敷地の広さ	14	8.4%
早期実現	13	7.8%
無回答/無効	34	20.4%
計	167	100.0%

※有効回答（選択が1つ）のみ集計



2 - (3) . 建替え場所の検討にあたって重視すること

自由記述（任意に類型化）

- 自由記述では、建替え場所の検討にあたって重視することと直接関係がない意見が挙がっています。

選択項目 に該当	項目	件数	構成比	具体的な記述
	その他	6	100.0%	<p>「書いてある事が全部必要としてほしい」</p> <p>「接してくれる人が優しい。」</p> <p>「女性をないがしろにする病院が多数だから若い女性がいなくなっている。」</p> <p>「他県（神奈川県在住）なので、早く帰りたい！！」</p> <p>「わかんない」</p> <p>「不可！！」</p>
	計	6	100.0%	

2 – (4) . 建替えにあたっての自由意見

自由記述（任意に類型化）

- 自由意見を分類すると、「充実してほしい設備」に係る意見が約4割と最も多く挙げられていることから、入院中の療養環境の水準向上のニーズが高いことが伺えます。次いで、「充実してほしい医療サービス」、「建替え場所の検討」と続きます。

項目	件数	構成比	自由記述
充実してほしい 医療サービス	職員の接遇	2	6.7% 「建替え前までSドクターをいなくしてください」「法律順守した考え方ってほしい。主治医の話聞いてない看護師多い」
	医療サービス	1	3.3% 「不調には、地道な努力よりも一撃必殺のリカバリ術を複数教えてくれる病院になつてほしい」
	職員確保	1	3.3% 「建替えにあたって、現在の職員を一人でも多く連れていくような配慮を」
充実してほしい 設備	院内設備・システム	9	30.0% 「1人ずつの個室でおねがいします」「スタッフの方々がリラックス出来るスペースをお願いします」など
	駐車場の充実	2	6.7% 「駐車場を大きくしてほしい」など
建替え場所の検討	早期実現	4	13.3% 「早期着工・開業をしてほしい」など
	交通利便性	2	6.7% 「自家用車以外での通いやすさが今後求められる」「通院時は主に、電車とタクシーを使っています」
	立地	1	3.3% 「JR、地下鉄、バスでの通いやすい町中に建設を検討するなど、名取に固執せずに検討してほしい」
その他	その他	8	26.7% 「建替えと同時に人の考えを建替えしなければならない」「患者さんの安心できる病院であつてほしい」など
計	28	100.0%	

通院分類別の集計（外来）

(回答数 N=1,674)

0. 回答者

- 通院分類が外来の回答の多くは患者本人の回答であり、患者のニーズや当センターの利用実態が直接反映されていると考えられます。
- 同伴者回答が一定数あり、家族等がアンケートを代理で回答していることが想定されます。

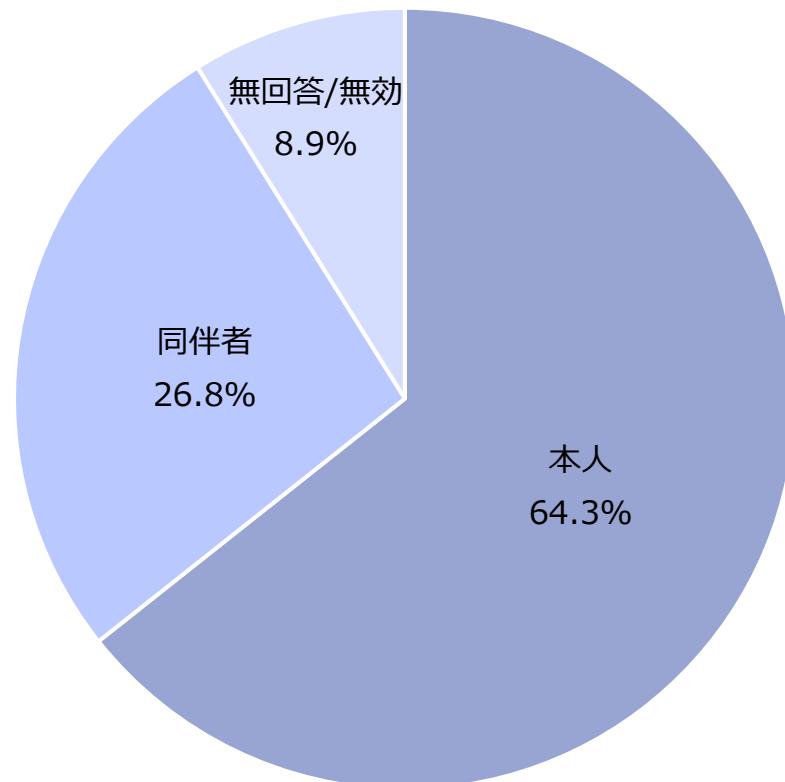
項目	件数	構成比
本人	1,077	64.3%
同伴者	448	26.8%
無回答/無効	149	8.9%
計	1,674	100.0%

<参考>調査期間中の各患者数

入院患者：195人（回答率85.6%）

外来患者：2,135人（回答率78.4%）

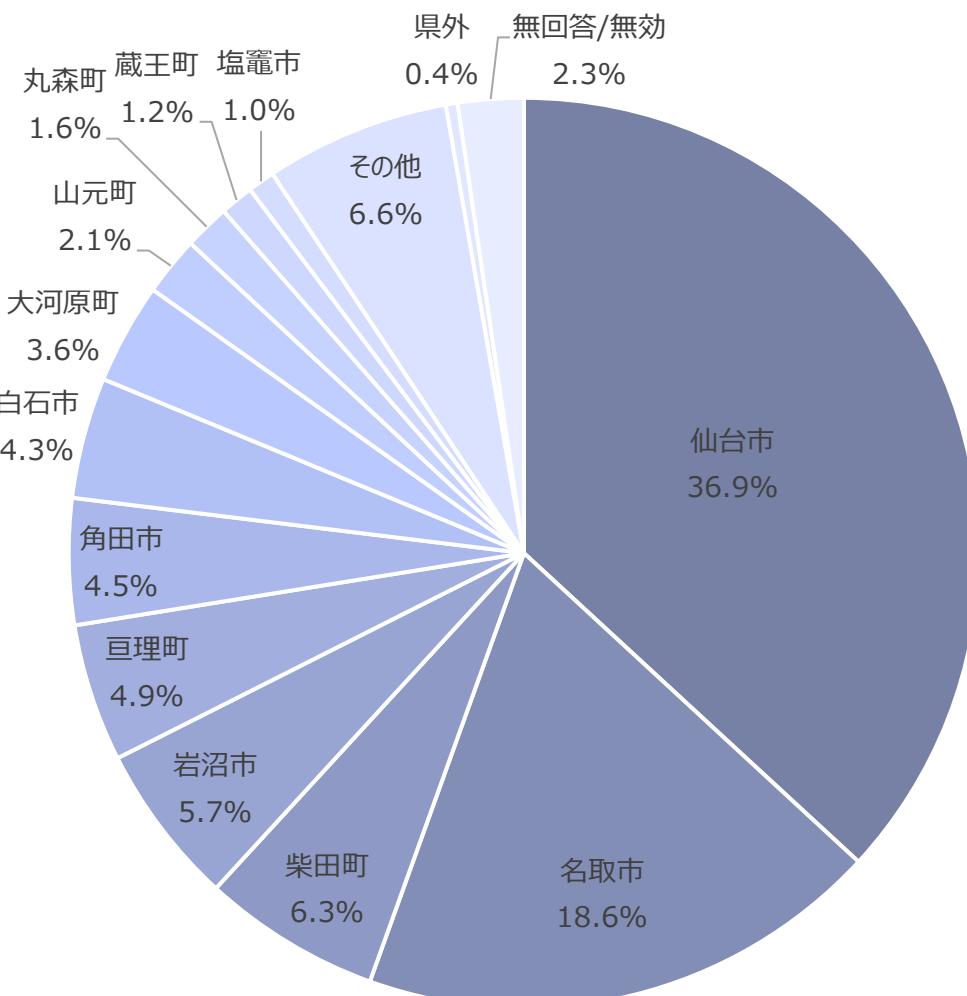
デイケア：70人（回答率44.2%）



1 - (1) . お住いの市町村

- 「仙台市」が最も多く、次いで「名取市」や名取市以南が多い傾向にあります。また、県北部・東部からの入院患者も一定数あり、入院患者と同様の傾向であることが確認できます。全県各地から受け入れた入院患者が退院後も外来通院していることが確認されます。

市町村	回答数	構成比
仙台市	617	36.9%
名取市	312	18.6%
柴田町	106	6.3%
岩沼市	96	5.7%
亘理町	82	4.9%
角田市	75	4.5%
白石市	72	4.3%
大河原町	60	3.6%
山元町	35	2.1%
丸森町	27	1.6%
蔵王町	20	1.2%
塩竈市	16	1.0%
村田町	15	0.9%
大崎市	14	0.8%
多賀城市	13	0.8%
利府町	11	0.7%
富谷市	8	0.5%
川崎町	8	0.5%
石巻市	7	0.4%
大和町	7	0.4%
七ヶ宿町	5	0.3%
登米市	5	0.3%
美里町	5	0.3%
気仙沼市	4	0.2%
栗原市	3	0.2%
七ヶ浜町	3	0.2%
松島町	1	0.1%
東松島市	1	0.1%
県外	7	0.4%
無回答/無効	39	2.3%
計	1,674	100.0%

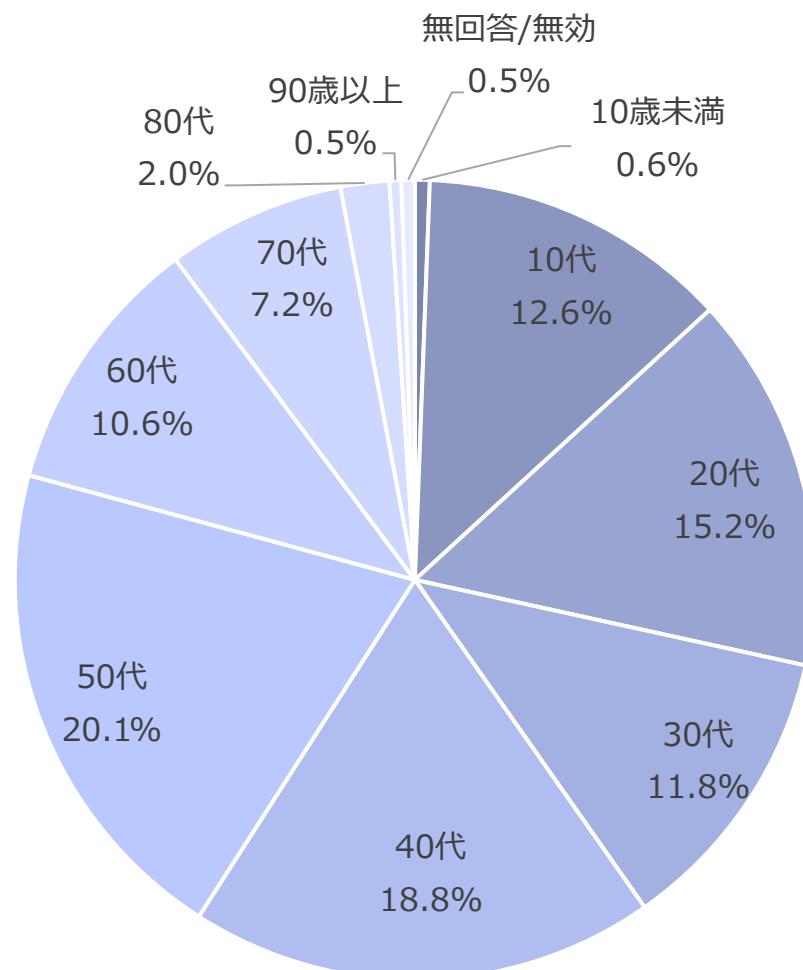


1 - (2) . 年齢

選択回答（単一回答）

- 年代別の分布を見ると、中高年層（40～50代）が全体の約39%を占め、最も多くなっています。次に若年層（20～30代）が約28%、高齢層（60代以上）が約20%となっています。
- 入院の年齢層の傾向と異なる背景として、若年層における早期の外来受診と精神疾患の早期発見が進んでいることなどから、若年層の割合が高くなっている一方で、加齢に伴う入院・入所サービスへ移行などから高齢層の割合が低くなっていると考えられます。

項目	件数	構成比
10歳未満	10	0.6%
10代	211	12.6%
20代	255	15.2%
30代	198	11.8%
40代	315	18.8%
50代	337	20.1%
60代	177	10.6%
70代	121	7.2%
80代	33	2.0%
90歳以上	8	0.5%
無回答/無効	9	0.5%
計	1,674	100.0%



【外来】

クロス分析 | お住まいの市町村×年齢

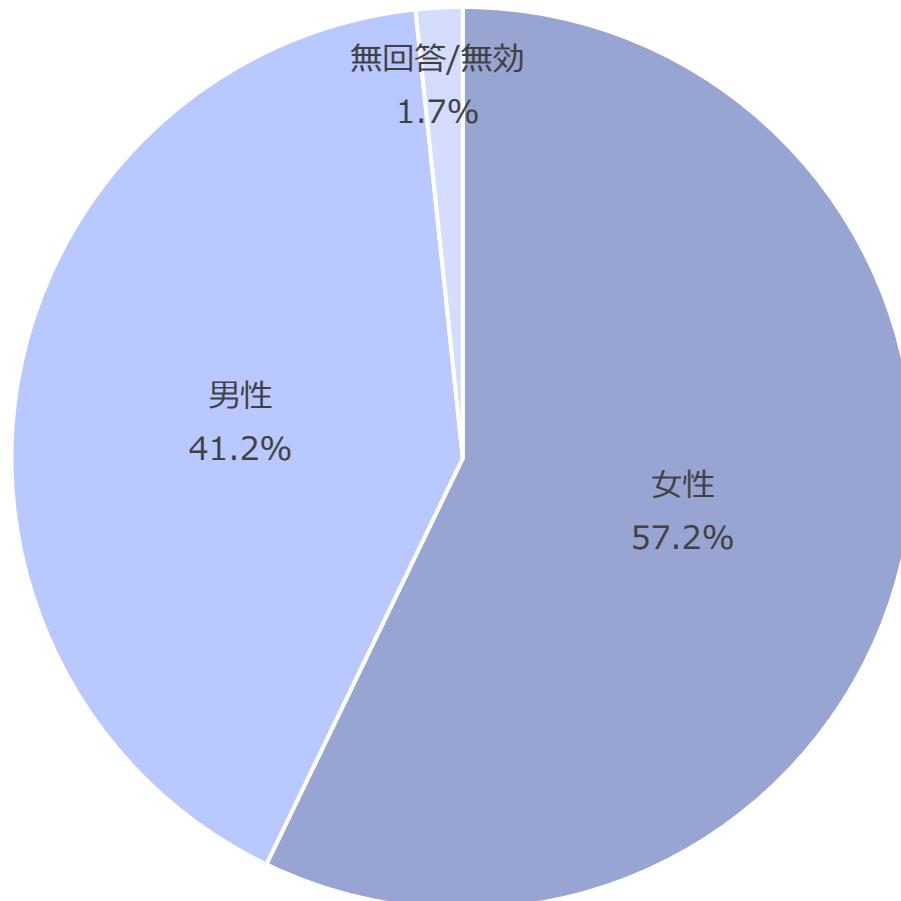
- 児童・思春期に該当する10代以下は、他年代と比較して「名取市」の割合が高い傾向にあります。

項目	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		90歳以上		無回答/無効		計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
仙台市	22	0.0%	62	29.4%	102	40.0%	70	35.4%	133	42.2%	121	35.9%	72	40.7%	42	34.7%	10	30.3%	0	0.0%	33	33.3%	617	36.9%
石巻市	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	3	0.9%	0	0.0%	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.4%
塩竈市	0	0.0%	3	1.4%	3	1.2%	1	0.5%	5	1.6%	2	0.6%	1	0.6%	0	0.0%	1	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	16	1.0%
気仙沼市	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.2%
白石市	0	0.0%	10	4.7%	8	3.1%	13	6.6%	13	4.1%	19	5.6%	6	3.4%	2	1.7%	1	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	72	4.3%
名取市	5	50.0%	54	25.6%	44	17.3%	31	15.7%	48	15.2%	67	19.9%	27	15.3%	24	19.8%	6	18.2%	4	50.0%	222	2.2%	312	18.6%
角田市	1	10.0%	12	5.7%	9	3.5%	8	4.0%	11	3.5%	16	4.7%	6	3.4%	9	7.4%	2	6.1%	1	12.5%	0	0.0%	75	4.5%
多賀城市	0	0.0%	0	0.0%	4	1.6%	1	0.5%	2	0.6%	1	0.3%	2	1.1%	3	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	13	0.8%
岩沼市	0	0.0%	16	7.6%	19	7.5%	9	4.5%	18	5.7%	15	4.5%	13	7.3%	3	2.5%	3	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	96	5.7%
登米市	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.3%
栗原市	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.2%
東松島市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%
大崎市	1	10.0%	2	0.9%	6	2.4%	2	1.0%	2	0.6%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	14	0.8%
富谷市	0	0.0%	0	0.0%	4	1.6%	1	0.5%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	0.5%
蔵王町	0	0.0%	3	1.4%	2	0.8%	3	1.5%	4	1.3%	2	0.6%	4	2.3%	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	20	1.2%
七ヶ宿町	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	1	0.5%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.3%
大河原町	0	0.0%	6	2.8%	5	2.0%	10	5.1%	9	2.9%	13	3.9%	8	4.5%	6	5.0%	2	6.1%	1	12.5%	0	0.0%	60	3.6%
村田町	0	0.0%	4	1.9%	3	1.2%	2	1.0%	0	0.0%	4	1.2%	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	15	0.9%
柴田町	0	0.0%	14	6.6%	16	6.3%	13	6.6%	21	6.7%	20	5.9%	9	5.1%	10	8.3%	1	3.0%	2	25.0%	0	0.0%	106	6.3%
川崎町	0	0.0%	1	0.5%	1	0.4%	2	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%	8	0.5%
丸森町	0	0.0%	3	1.4%	4	1.6%	4	2.0%	6	1.9%	4	1.2%	2	1.1%	3	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%	27	1.6%
亘理町	0	0.0%	11	5.2%	5	2.0%	13	6.6%	20	6.3%	16	4.7%	8	4.5%	6	5.0%	2	6.1%	0	0.0%	1	11.1%	82	4.9%
山元町	0	0.0%	1	0.5%	5	2.0%	1	0.5%	4	1.3%	13	3.9%	5	2.8%	2	1.7%	4	12.1%	0	0.0%	0	0.0%	35	2.1%
松島町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%
七ヶ浜町	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.2%
利府町	0	0.0%	3	1.4%	2	0.8%	0	0.0%	3	1.0%	1	0.3%	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	11	0.7%
大和町	0	0.0%	1	0.5%	1	0.4%	2	1.0%	0	0.0%	3	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.4%
色麻町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
美里町	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%	1	0.5%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.3%
県外	0	0.0%	1	0.5%	2	0.8%	3	1.5%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.4%
無回答/無効	1	10.0%	1	0.5%	5	2.0%	6	3.0%	10	3.2%	9	2.7%	2	1.1%	3	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%	39	2.3%
計	10	100%	211	100%	255	100%	198	100%	315	100%	337	100%	177	100%	121	100%	33	100%	8	100%	9	100%	1,674	100%

1 - (3) . 性別

- 回答者の性別は、男性よりも女性がやや多くなっています。

項目	件数	構成比
女性	957	57.2%
男性	689	41.2%
無回答/無効	28	1.7%
計	1,674	100.0%

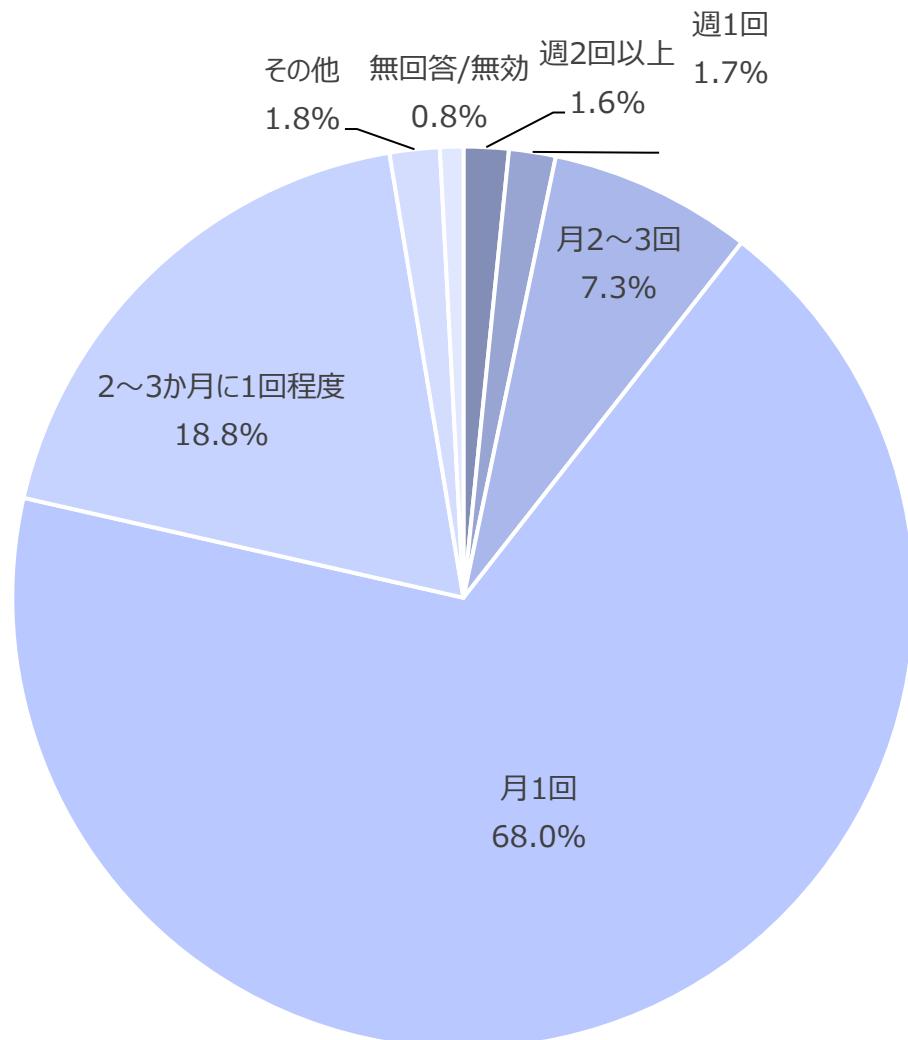


1 - (5) . 病院を利用する頻度

選択回答（単一回答）

- 1ヶ月に複数回来院している件数も一定数確認できますが、「月1回」「2~3か月に1回程度」の通院頻度が86.8%と大多数を占めています。
- 定期の患者が多く、定期受診と服薬継続による再発防止が主たる目的であることが考えられます。

項目	件数	構成比
週2回以上	27	1.6%
週1回	28	1.7%
月2~3回	122	7.3%
月1回	1,138	68.0%
2~3か月に1回程度	315	18.8%
その他	30	1.8%
無回答/無効	14	0.8%
計	1,674	100.0%

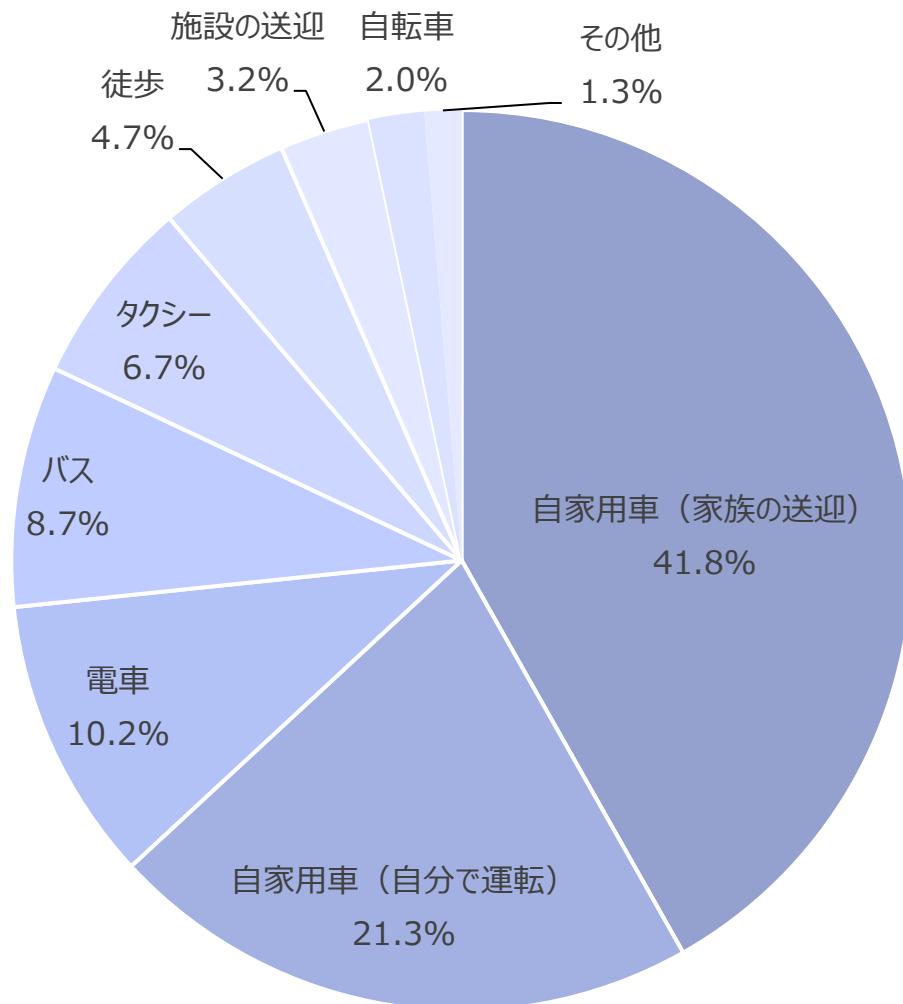


1 - (6) . 病院までの通院手段

選択回答（複数回答）

- 「自家用車（家族の送迎）」「自家用車（自分で運転）」「施設の送迎」の自家用車・公用車による通院手段の合計が66.3%、「電車」「バス」「タクシー」の公共交通機関を含む通院手段の合計が25.6%、「歩」「自転車」の自力での通院手段の合計が6.7%となっています。
- 「自家用車（家族の送迎）」の割合が最も高く、通院には家族の支援が大きく影響していると考えられます。

項目	件数	構成比
自家用車 (家族の送迎)	695	41.8%
自家用車 (自分で運転)	354	21.3%
電車	170	10.2%
バス	144	8.7%
タクシー	112	6.7%
歩	78	4.7%
施設の送迎	54	3.2%
自転車	33	2.0%
その他	22	1.3%
計	1,662	100%



【外来】

クロス分析 | 病院までの通院手段×お住まいの市町村

- どの市町村においても、自家用車が多い傾向があります。「徒歩」や「自転車」単一での移動手段は、主に居住地から病院までの通院距離が短い「名取市」で選択されていることが確認できます。
- 通院手段パターンをみると、複数選択には公共交通機関が含まれる傾向が確認でき、距離・体調・天候等によって様々な通院手段を選択していると考えられます。

通院手段パターン	仙台市	名取市	柴田町	岩沼市	亘理町	角田市	白石市	大河原町	山元町	丸森町	蔵王町	塩竈市	村田町	大崎市	多賀城市	利府町	富谷市	川崎町	石巻市	大和町	県外	登米市	七ヶ宿町	美里町	気仙沼市	七ヶ浜町	栗原市	松島町	東松島市	その他	無回答/無効	計	
自家用車（家族の送迎）	196	102	54	39	29	34	20	22	16	14	8	10	10	6	8	6	3	6	4	3	5	2	3	2	2	1	2	0	0	8	5	620	
自家用車（自分で運転）	88	55	18	17	27	20	19	12	11	3	8	2	2	2	1	3	2	1	2	0	0	1	1	0	1	0	0	0	6	4	307		
タクシー	34	10	0	6	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	
施設の送迎	22	15	0	2	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	47	
電車,バス	35	0	2	2	1	0	0	4	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	47
自家用車（自分で運転）, 自家用車（家族の送迎）	9	1	2	2	0	1	3	1	0	3	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	26	
電車,バス,徒歩	15	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	20	
自転車	5	11	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	
電車	8	1	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	16	
バス	9	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	
その他	3	4	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13	
電車,バス,タクシー	10	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	
徒歩	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	
電車,タクシー	6	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	
電車,徒歩	5	0	1	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	
その他のパターン	43	31	5	6	1	2	7	4	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	105	
小計（有回答のみ）	491	241	87	75	66	63	57	45	30	22	17	13	12	10	11	10	5	7	6	5	7	3	4	3	4	2	2	1	0	16	16	1,331	
無回答/無効	126	71	19	21	16	12	15	15	5	5	3	3	3	4	2	1	3	1	1	2	2	1	2	1	1	1	3	4	3	43			
計	617	312	106	96	82	75	72	60	35	27	20	16	15	14	13	11	8	8	7	7	7	5	5	5	4	3	3	1	1	19	20	1,674	

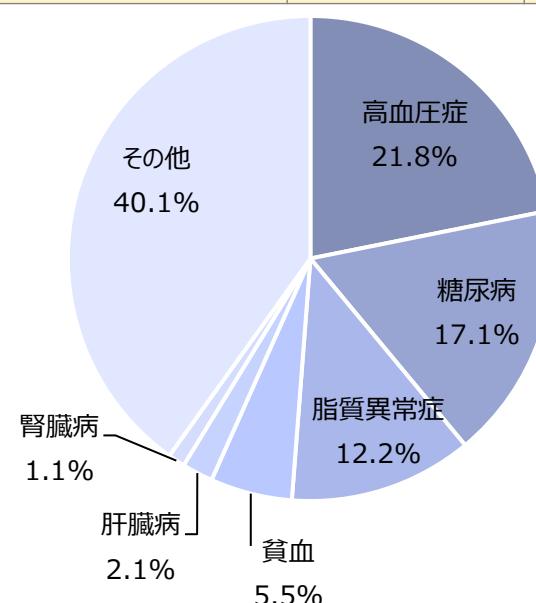
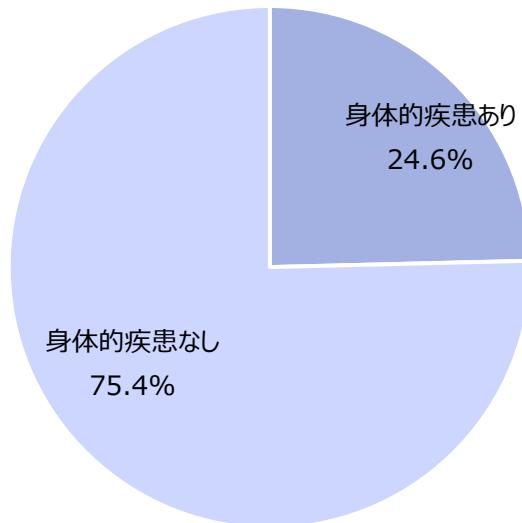
1 - (7) . 他の医療機関で治療中の身体的な疾患

選択回答（複数回答）

- 外来患者においても、24.6%が「他の医療機関で治療中の身体的疾患がある」と回答しており、特に生活習慣病（高血圧・糖尿病・脂質異常症等）が上位を占めています。
- これらの生活習慣病が多い理由として、精神疾患に対する疾患ストレスや長期服薬治療の副作用等が、身体的疾患の発症や悪化に影響している可能性が考えられます。また、「その他」の疾患が40.1%と大きな割合を占めており、生活習慣病だけでなく多様な身体疾患を併発していることが示唆されます。

項目	件数	構成比
回答あり（身体的疾患あり）	412	24.6%
回答なし（身体的疾患なし）	1,262	75.4%
計	1,674	100.0%

項目	件数	構成比
高血圧症	116	21.8%
糖尿病	91	17.1%
脂質異常症	65	12.2%
貧血	29	5.5%
肝臓病	11	2.1%
腎臓病	6	1.1%
その他（次頁）	213	40.1%
計	531	100.0%



1 - (7) . 他の医療機関で治療中の身体的な疾患（その他）

自由記述（任意に類型化）

- 他の医療機関で治療中の身体的な疾患として、「その他」に記述された疾患の一覧です。
- 前頁のように生活習慣病に該当する疾患や、アレルギー・呼吸器疾患、神経・脳疾患、運動器疾患、内分泌・代謝疾患などの疾患で通院していることがうかがえます。

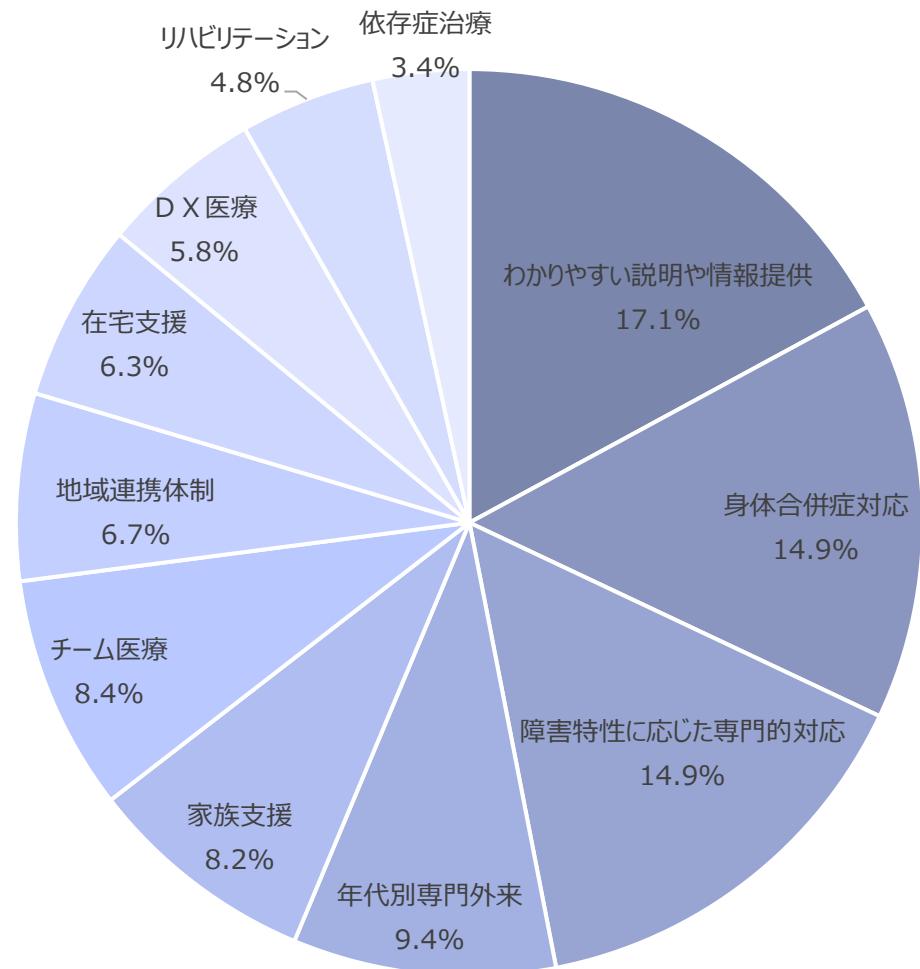
項目	件数	構成比	具体的な記述
アレルギー・呼吸器疾患	30	12.3%	「喘息」「アレルギー性鼻炎」など
神経・脳疾患	23	9.5%	「てんかん」「脳梗塞」など
内分泌・代謝疾患	22	9.1%	「甲状腺」「通風」「コレステロール」「低血圧」など
運動器疾患	21	8.6%	「腰痛」「関節リウマチ」「ヘルニア」など
消化器疾患	17	7.0%	「逆流性食道炎」「過敏性腸症候群」「脂肪肝」など
婦人科疾患	15	6.2%	「月経前症候群」「月経困難症」など
腫瘍・血液疾患	11	4.5%	「乳がん」「がん」など
眼疾患	13	5.3%	「緑内障」「白内障」など
皮膚疾患	13	5.3%	「アトピー性皮膚炎」など
循環器疾患	7	2.9%	「心臓疾患」など
耳鼻科疾患	7	2.9%	「メニエール」「低温障害型感音難聴」など
精神・心療内科関連	6	2.5%	「統合失調症」など
泌尿器疾患	4	1.6%	「前立腺炎」など
歯科疾患	3	1.2%	「歯科矯正」など
その他	7	2.9%	「虚弱体質」「ふるえ」など
その他を選択されていたが疾患名の記載なし	44	18.1%	
計	243	100.0%	

2 – (1) . 新病院で充実してほしい医療サービス

選択回答（複数回答）

- 自由記述では、「わかりやすい説明や情報提供」「身体合併症対応」「障害特性に応じた専門的対応」が約半数を占めています。入院患者と同様の傾向であり、外来においても、患者の症状にあった医療職との対話、専門的治療のほか、身体合併症対応に対する期待が高いことがうかがえます。

項目	件数	構成比
わかりやすい説明や情報提供 (病気、薬、社会資源など)	622	17.1%
身体合併症対応 (体の病気にも対応できる医療)	543	14.9%
障害特性に応じた専門的対応 (発達障害や認知症など)	543	14.9%
年代別専門外来 (思春期・高齢者などの専門外来)	341	9.4%
家族支援 (家族への相談や勉強の場の提供)	299	8.2%
チーム医療 (医師・看護師・心理師などの多職種が協力する医療)	306	8.4%
地域連携体制 (地域の支援機関としっかり連携する体制)	243	6.7%
在宅支援 (通院している患者への継続的なサポート)	231	6.3%
DX医療 (オンライン診療などの便利なデジタル技術の活用)	211	5.8%
リハビリテーション (リハビリや作業療法、デイケアなど)	175	4.8%
依存症治療 (アルコールや薬の依存症など)	125	3.4%
計	3,639	100.0%



※有効回答（選択が3つ以内）のみ集計

2 - (1) . 新病院で充実してほしい医療サービス

自由記述（任意に類型化）

- 自由記述に挙がっているニーズは前頁の選択内容に該当する項目が多く、それ以外には「立地」「職員の接遇」「駐車場の充実」などに該当するニーズが挙げられています。

選択項目に該当	項目	件数	構成比	具体的な記述
●	障害特性に応じた専門的対応	10	9.0%	「新病院ではカウンセリング専門を創設してほしい」「障害の特性に関して自宅でできるケア、使用できるサービスのアドバイスを行う」など
●	身体合併症対応	10	9.0%	「体も心も一つの病院で完結するととてもありがたい」「血液検査とかの検診も一緒に出来たらいい」など
	立地	9	8.1%	「新しく建替えというなら、やはり名取市内がいい」「がんセンター跡地に新病院を建てるのがいい」など
	職員の接遇	8	7.2%	「もっと患者のよりそった医療を提供してほしい」「受付に時間がかかりすぎ」など
●	地域連携体制	7	6.3%	「地域連携がとても大切だと思う」「居住支援、精神障害者の住まいの確保」など
	駐車場の充実	7	6.3%	「駐車場を広くしてほしい」など
	交通利便性	5	4.5%	「交通手段で最寄り駅からバスがあつたら通院しやすくなる」「名取駅西口で直行バス」など
●	DX医療	5	4.5%	「オンライン診療や訪問診療があつたら助かる」「病院が遠いため電話診療」など
	院内設備の充実	5	4.5%	「車いす利用者にも利用しやすい病院トイレとか待合室」「売店を充実させてほしい」など
●	リハビリテーション	4	3.6%	「自閉症スペクトラム障でSSTなどのリハビリのサービス」「ティケアに料理やヨガ等種類が増えればうれしい」
	病院のイメージ向上	4	3.6%	「怖くない感じでこども病院みたいなかわいい建物がいいです」「精神病患者の隔離病院というイメージ、評判がある。その解消」など
●	わかりやすい説明や情報提供	3	2.7%	「先生からの言葉やアドバイスを頂きたい」「栄養士さんの食事に対する説明」
●	年代別専門外来	3	2.7%	「子供の不登校などで相談できる専門外来」「小中高校生に対して、充実した外来」など
●	チーム医療	2	1.8%	「チーム医療も希望したいです」「認知療法士」
●	在宅支援	2	1.8%	「本人が通院できないときのオンライン診療や訪問診療があつたら、助かります」「来院しなくても薬をもらえる対応」など
	時間外対応	2	1.8%	「夜間、時間外診療」「たまに時間外の電話相談を利用させてもらっていて、とても助かる」
●	家族支援	1	0.9%	「家族・本人の心のサポート」
	その他	24	21.6%	「この病院に通って、だいぶ良くなりました。とても感謝しています」など
	計	111	100.0%	

【外来】

クロス分析 | 新病院で充実してほしい医療サービス×年齢

- 入院患者と同様の傾向として、児童・思春期層（10代以下）は、「年代別専門外来」や「家族支援」を求める意見が他の年代よりも高い傾向があるほか、中高年層（40代～50代）以上において「身体合併症対応」のニーズが高まっている傾向がうかがえます。
- 入院患者と異なる傾向として、「リハビリテーション」に対するニーズは低い傾向にあります。定期外来患者にはリハビリの必要性は低く、また、デイケア利用による頻回通院の負担などから、入院患者よりもニーズが低くなっていると考えられます。

項目	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		90歳以上		無回答/無効		計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
わかりやすい説明や情報提供（病気、薬、社会資源など）	2	7.7%	73	14.6%	93	16.6%	88	21.2%	112	16.2%	134	18.3%	65	18.3%	42	17.1%	9	13.4%	2	9.1%	2	8.3%	622	17.1%
身体合併症対応（体の病気にも対応できる医療）	1	3.8%	54	10.8%	68	12.1%	50	12.0%	94	13.6%	122	16.6%	73	20.5%	56	22.9%	16	23.9%	5	22.7%	4	16.7%	543	14.9%
障害特性に応じた専門的対応（発達障害や認知症など）	7	26.9%	81	16.2%	104	18.6%	61	14.7%	98	14.2%	108	14.7%	46	12.9%	28	11.4%	3	4.5%	4	18.2%	3	12.5%	543	14.9%
年代別専門外来（思春期・高齢者などの専門外来）	5	19.2%	110	22.0%	34	6.1%	22	5.3%	59	8.6%	51	7.0%	27	7.6%	20	8.2%	9	13.4%	2	9.1%	2	8.3%	341	9.4%
チーム医療（医師・看護師・心理師などの多職種が協力する医療）	2	7.7%	20	4.0%	50	8.9%	33	7.9%	57	8.3%	64	8.7%	39	11.0%	30	12.2%	5	7.5%	2	9.1%	4	16.7%	306	8.4%
家族支援（家族への相談や勉強の場の提供）	4	15.4%	66	13.2%	43	7.7%	36	8.7%	65	9.4%	49	6.7%	14	3.9%	14	5.7%	2	3.0%	4	18.2%	2	8.3%	299	8.2%
地域連携体制（地域の支援機関としっかりと連携する体制）	3	11.5%	21	4.2%	35	6.3%	21	5.0%	51	7.4%	58	7.9%	29	8.1%	17	6.9%	5	7.5%	1	4.5%	2	8.3%	243	6.7%
在宅支援（通院している患者さんへの継続的なサポート）	0	0.0%	14	2.8%	38	6.8%	26	6.3%	53	7.7%	45	6.1%	26	7.3%	13	5.3%	13	19.4%	0	0.0%	3	12.5%	231	6.3%
D X 医療（オンライン診療などの便利なデジタル技術の活用）	1	3.8%	27	5.4%	47	8.4%	28	6.7%	39	5.7%	45	6.1%	15	4.2%	6	2.4%	2	3.0%	1	4.5%	0	0.0%	211	5.8%
リハビリテーション（リハビリや作業療法、デイケアなど）	1	3.8%	15	3.0%	30	5.4%	30	7.2%	33	4.8%	29	4.0%	17	4.8%	14	5.7%	3	4.5%	1	4.5%	2	8.3%	175	4.8%
依存症治療（アルコールや薬の依存症など）		0.0%	19	3.8%	18	3.2%	21	5.0%	29	4.2%	28	3.8%	5	1.4%	5	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	125	3.4%
計	26	100%	500	100%	560	100%	416	100%	690	100%	733	100%	356	100%	245	100%	67	100%	22	100%	24	100%	3,639	100%

クロス分析 | 新病院で充実してほしい医療サービス×身体疾患の有無

- 治療中の身体疾患の有無では、身体疾患がある場合に「身体合併症対応」の割合がやや高い傾向にあります
が、全体として明確な違いは確認できませんでした。身体疾患がない場合においても、「身体合併症対応」
を求める意見が一定数確認できます。

項目	身体合併症あり		身体合併症なし		計	
	件数	構成比	件数	構成比	総計	構成比
わかりやすい説明や情報提供 (病気、薬、社会資源など)	145	15.6%	477	17.6%	622	17.1%
身体合併症対応 (体の病気にも対応できる医療)	173	18.6%	370	13.7%	543	14.9%
障害特性に応じた専門的対応 (発達障害や認知症など)	125	13.5%	418	15.4%	543	14.9%
年代別専門外来 (思春期・高齢者などの専門外来)	78	8.4%	263	9.7%	341	9.4%
チーム医療 (医師・看護師・心理師などの多職種が協力する医療)	83	8.9%	223	8.2%	306	8.4%
家族支援 (家族への相談や勉強の場の提供)	57	6.1%	242	8.9%	299	8.2%
地域連携体制 (地域の支援機関としっかり連携する体制)	75	8.1%	168	6.2%	243	6.7%
在宅支援 (通院している患者さんへの継続的なサポート)	70	7.5%	161	5.9%	231	6.3%
D X 医療 (オンライン診療などの便利なデジタル技術の活用)	51	5.5%	160	5.9%	211	5.8%
リハビリテーション (リハビリや作業療法、デイケアなど)	44	4.7%	131	4.8%	175	4.8%
依存症治療 (アルコールや薬の依存症など)	28	3.0%	97	3.6%	125	3.4%
計	929	100.0%	2,710	100.0%	3,639	100.0%

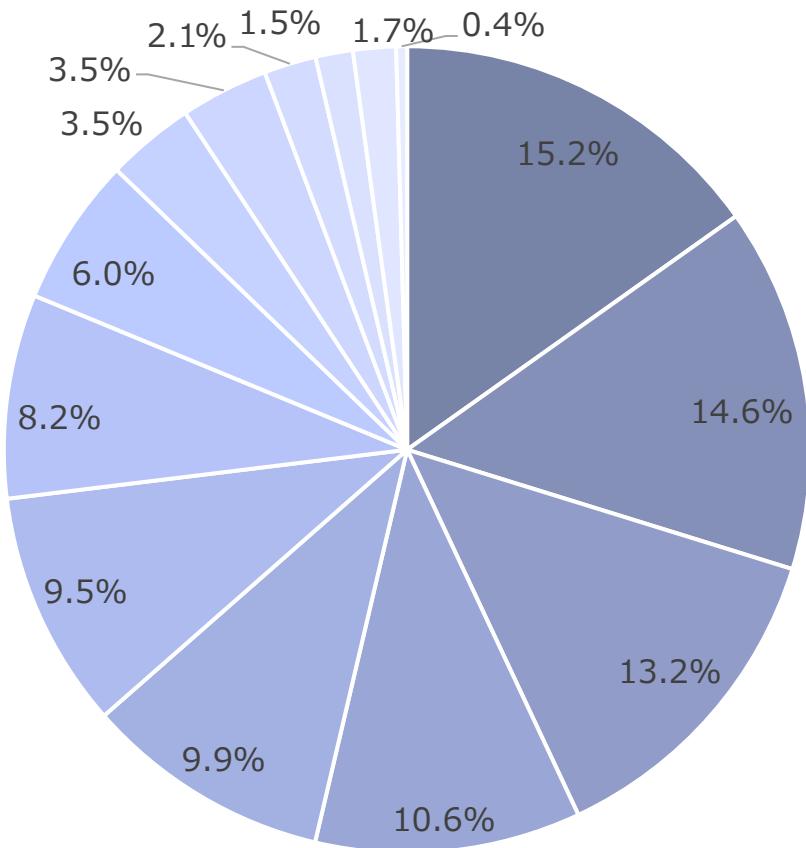
2 – (2) . 新病院で充実してほしい設備（選択）

選択回答（複数回答）

- 外来患者は、日常的に利用しやすく快適に待機できる環境を重視しているほか、生活する上で本人・家族が様々な不安や悩みが生じていることから、入院患者よりも相談窓口への期待が高く、病室や衛生設備に対するニーズは低いことがうかがえます。

項目	件数	構成比
災害に強い建物	486	15.2%
広くてゆったりした外来の待合スペース	468	14.6%
カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所	424	13.2%
インターネットやWi-Fiが使えるスペース	341	10.6%
個室など、プライバシーに配慮した病室	316	9.9%
静かに話せる診察室や面会室、家族相談室	305	9.5%
安心して話ができる相談窓口（いろいろな悩みに対応）	262	8.2%
清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ	191	6.0%
庭など、散歩や外の空気を楽しめるスペース	113	3.5%
本を読んだり静かに過ごせる図書コーナーや読書スペース	113	3.5%
病棟内でくつろげる共有スペースやデイルーム	67	2.1%
髪を切ったり身だしなみを整えられる理美容サービス	48	1.5%
運動ができる体育室やリハビリルーム	55	1.7%
園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）	14	0.4%
計	3,203	100.0%

※有効回答（選択が3つ以内）のみ集計



- 災害に強い建物
- 広くてゆったりした外来の待合スペース
- インターネットやWi-Fiが使えるスペース
- 個室など、プライバシーに配慮した病室
- 安心して話ができる相談窓口（いろいろな悩みに対応）
- 庭など、散歩や外の空気を楽しめるスペース
- 清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ
- 本を読んだり静かに過ごせる図書コーナーや読書スペース
- 髪を切ったり身だしなみを整えられる理美容サービス
- 園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）

2 – (2) . 新病院で充実してほしい設備

自由記述（任意に類型化）

- 自由記述に挙がっているニーズは前頁の選択内容に該当する項目以外には、「駐車場の拡充」が特に多く、次に「院内設備の充実」「カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所」に関するニーズが挙げられています。

選択項目 に該当	項目	件数	構成比	自由記述
	駐車場の充実	23	39.7%	「広くて停めやすい駐車場の整備」 「駐車スペースの拡大、可能なら駐車場場所の予約確保」など
	院内設備の充実	6	10.3%	「病室か診察室の防音対策」 「夏暑すぎ、空調お願ひします」など
●	カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所	6	10.3%	「売店を充実させてほしい」 「他の家族と話ができる場所」など
	きれい・明るい雰囲気	3	5.2%	「全体的に明るい雰囲気がいい」 「明るい室内設計。今の病院内が暗くて気が滅入る」など
●	運動ができる体育室やリハビリルーム	3	5.2%	「運動ができる体育館リハビリルームをお願いしたい」 「リハビリルームなどで、将棋とかゲーム、パソコン使えるようになればよい」など
●	清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ	2	3.4%	「きれいなトイレ」 「とにかくトイレが嫌です」など
	医療スタッフの充実	2	3.4%	「先生及び従事者様の継続」 「専門的に対応できて制度にも精通している担当者がいてほしい」など
●	安心して話ができる相談窓口(いろいろな悩みに対応)	2	3.4%	「相談窓口を増やすべき」 「外来の方でも相談しに行くことができる場があるとありがたい」など
●	インターネットやWi-Fiが使えるスペース	1	1.7%	「携帯3社ともに電波が入らないので、改善を求める」
●	広くてゆったりした外来の待合スペース	1	1.7%	「車いす使用者にも対応できるスペースの通路」
	その他	9	15.5%	「コンプライアンス対応機関」 「仙南地区のメイン病院となる様な病院の建設を希望」など
	計	58	100.0%	

【外来】

クロス分析 | 新病院で充実してほしい設備×年齢

- 新病院で充実してほしい設備について年代により大きな違いはなく、入院患者と同様に各年代で「災害に強い建物」「カフェや売店などのちょっとした買い物や休憩」へのニーズが確認できます。
- また、「広くてゆったりとした外来の待合スペース」が高い割合を占めており、患者本人や送迎等で同伴する家族のニーズとして、年齢にかかわらず外来の待ち時間の快適性を求めていることがうかがえます。

項目	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		90歳以上		無回答/無効		計		
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数
災害に強い建物	4	0.0%	64	13.2%	68	12.5%	59	14.8%	94	15.5%	100	17.0%	46	15.3%	41	22.4%	6	12.8%	1	10.0%	3	20.0%	486	15.2%	
広くてゆったりとした外来の待合スペース	2	0.0%	63	13.0%	88	16.1%	51	12.8%	94	15.5%	86	14.6%	40	13.3%	29	15.8%	10	21.3%	2	20.0%	3	20.0%	468	14.6%	
カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所	3	0.0%	65	13.4%	81	14.9%	53	13.3%	86	14.2%	73	12.4%	34	11.3%	20	10.9%	8	17.0%	0	0.0%	1	6.7%	424	13.2%	
安心して話ができる相談窓口（いろいろな悩みに対応）	4	0.0%	54	11.1%	50	9.2%	38	9.5%	75	12.4%	60	10.2%	31	10.3%	22	12.0%	3	6.4%	4	40.0%	0	0.0%	341	10.6%	
個室など、プライバシーに配慮した病室	2	0.0%	51	10.5%	58	10.6%	39	9.8%	59	9.7%	62	10.5%	31	10.3%	12	6.6%	2	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	316	9.9%	
静かに話せる診察室や面会室、家族相談室	3	0.0%	44	9.1%	52	9.5%	39	9.8%	51	8.4%	58	9.8%	32	10.6%	20	10.9%	2	4.3%	2	20.0%	2	13.3%	305	9.5%	
インターネットやWi-Fiが使えるスペース	3	0.0%	59	12.2%	54	9.9%	37	9.3%	46	7.6%	42	7.1%	14	4.7%	5	2.7%	2	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	262	8.2%	
清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ	0	0.0%	19	3.9%	34	6.2%	31	7.8%	26	4.3%	43	7.3%	21	7.0%	11	6.0%	4	8.5%	0	0.0%	2	13.3%	191	6.0%	
庭など、散歩や外の空気を楽しめるスペース	2	0.0%	14	2.9%	16	2.9%	16	4.0%	19	3.1%	22	3.7%	14	4.7%	5	2.7%	2	4.3%	0	0.0%	3	20.0%	113	3.5%	
本を読んだり静かに過ごせる図書コーナーや読書スペース	0	0.0%	27	5.6%	21	3.9%	13	3.3%	16	2.6%	17	2.9%	10	3.3%	5	2.7%	3	6.4%	0	0.0%	1	6.7%	113	3.5%	
病棟内でくつろげる共有スペースやデイリーム	0	0.0%	7	1.4%	7	1.3%	10	2.5%	13	2.1%	12	2.0%	10	3.3%	6	3.3%	1	2.1%	1	10.0%	0	0.0%	67	2.1%	
運動ができる体育室やリハビリルーム	0	0.0%	11	2.3%	9	1.7%	6	1.5%	12	2.0%	7	1.2%	6	2.0%	3	1.6%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	55	1.7%	
髪を切ったり身だしなみを整えられる理美容サービス	0	0.0%	5	1.0%	4	0.7%	7	1.8%	9	1.5%	7	1.2%	9	3.0%	4	2.2%	3	6.4%	0	0.0%	0	0.0%	48	1.5%	
園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）	0	0.0%	2	0.4%	3	0.6%	0	0.0%	6	1.0%	0	0.0%	3	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	14	0.4%	
計	23	0.0%	485	100%	545	100%	399	100%	606	100%	589	100%	301	100%	183	100%	47	100%	10	100%	15	100%	3,203	100%	

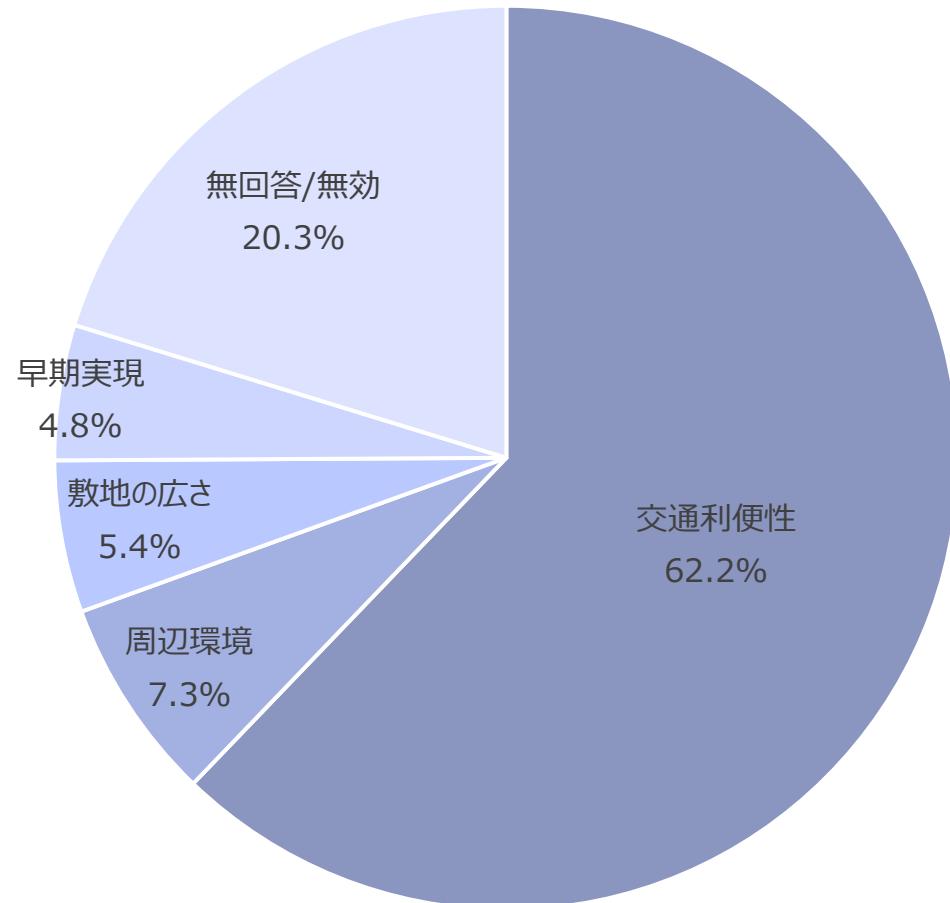
2 – (3) . 建替え場所の検討にあたって重視すること

選択回答（単一回答）

- ・ 入院患者よりも「交通利便性」を重視していることが確認できます。
- ・ 患者自身の通院負担の軽減だけでなく、送迎等を行う家族の負担軽減のニーズが表れていると考えられます。

項目	件数	構成比
交通利便性	1,041	62.2%
周辺環境	122	7.3%
敷地の広さ	91	5.4%
早期実現	81	4.8%
無回答/無効	339	20.3%
計	1,674	100.0%

※有効回答（選択が1つ）のみ集計



2 – (3) . 建替え場所の検討にあたって重視すること

自由記述（任意に類型化）

- 自由記述では、「立地」の意見が最も多く、特に通い慣れた現地又は現地近傍を望む声が多く見受けられます。
- 次に、駐車場の拡充、交通利便性、院内設備の充実が求められていると考えられます。

選択項目 に該当	項目	件数	構成比	具体的な記述
	立地	17	29.3%	「今の場所で建替えを望みます」 「名取市内であれば、今まで通り通院できる」など
	駐車場の充実	16	27.6%	「障がい者用駐車場の充実」 「十分な駐車場のスペース」など
●	交通利便性	8	13.8%	「自家用車で通いやすいかどうか」 「なとりん号のバスのところにして」など
	院内設備の充実	5	8.6%	「入院施設の充実」 「トイレの数を多くしてほしい」など
●	早期実現	3	5.2%	「私たちはずいぶん待たされたので、良い設備を早く実現してください」 「地震に耐えられなさそうなので早急に建て替えるべきでは」など
●	周辺環境	2	3.4%	「入院時、お散歩できる環境は必要」 「薬局が近くにある」など
	計	58	100.0%	

クロス分析 | 通院手段×建替え場所の検討にあたって重視すること

- 通院手段別に見ると、全ての手段で「交通利便性」が最も重視されています。
- 公共交通機関（「電車」・「バス」）と「徒歩」では、「交通利便性」のニーズが特に高くなっています。公共交通機関の利用者は、名取駅を起点として、精神医療センターまでの距離と名取市営バスの路線を重視していると考えられるほか、「徒歩」は自宅から病院までの距離が徒歩圏内であるかを重視していると考えられます。
- 一方、患者・家族の負担が少ない「施設の送迎」では、交通利便性のニーズがやや低くなっています。また、「施設の送迎」と「タクシー」では、他の通院手段よりも周辺環境を重視する傾向が見られます。

項目	自家用車 (自分で運転)		自家用車 (家族の送迎)		電車		バス		徒歩		自転車		施設の送迎		タクシー		その他		計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
交通利便性	223	75.1%	460	77.3%	128	89.5%	101	89.4%	54	85.7%	19	79.2%	26	66.7%	65	75.6%	16	88.9%	1,092	79.2%
敷地の広さ	28	9.4%	41	6.9%	4	2.8%	5	4.4%	1	1.6%	2	8.3%	6	15.4%	1	1.2%	0	0.0%	88	6.4%
周辺環境	22	7.4%	57	9.6%	10	7.0%	6	5.3%	5	7.9%	2	8.3%	6	15.4%	15	17.4%	2	11.1%	125	9.1%
早期実現	24	8.1%	37	6.2%	1	0.7%	1	0.9%	3	4.8%	1	4.2%	1	2.6%	5	5.8%	0	0.0%	73	5.3%
計	297	100%	595	100%	143	100%	113	100%	63	100%	24	100%	39	100%	86	100%	18	100%	1,378	100%

2 - (4) . 建替えにあたっての自由意見

自由記述（任意に類型化）

- 自由意見を分類すると、「建替え場所の検討」のうち、立地・交通利便性に係る意見が4割超と最も多く挙げられています。次いで、「充実してほしい設備」、「充実してほしい医療サービス」と続くことから、外来に係る医療サービスについては、現状で一定程度、充実していると評価されていることが読み取れます。

項目	件数	構成比	具体的な記述
充実してほしい 医療サービス	医療サービス	12	6.3% 「建替え中、転院等の場合は転院先への紹介状や手続きをお願いしたい」「オープンな感じで、専門性が高いレベルになっていけば良い」など
	職員の接遇	5	2.6% 「電話での対応を直してほしい」「外来のナースが高圧的で良い印象がありません」など
	情報発信	6	3.2% 「建替の進行状況について、随時情報発信をしていただきたい」「地域の住民の方に理解していただけるオープンな病院を希望します」など
	職員確保	4	2.1% 「医師・看護師など的に充実してほしい」「医師やスタッフの方々の拡充をしていただけとありがたい」など
充実してほしい 設備	院内設備・システム	31	16.3% 「待ち時間の表示サービスがあるとよい（外出中もネットで確認できるなど）」「バリアフリーの対応とトイレの設備」など
	駐車場の充実	20	10.5% 「駐車場を広くしてほしいです」「毎度車がおけない」など
建替え場所の 検討	立地	58	30.5% 「今の場所が良いと思う」「なるべく仙台付近への移転を希望します」など
	交通利便性	19	10.0% 「車がないので交通機関が使えるとありがたい」「送迎バスがあると良い」など
	早期実現	9	4.7% 「古すぎて環境が悪すぎ、早く環境の良い病院を建ててほしい」「建替えが決まってからの年数が長すぎ」など
その他	その他	26	13.7% 「当初は富谷市への建替えに希望の光を感じました」「移転をしない方向にしていただいて本当に感謝しています」
計		190	100.0%

通院分類別の集計（デイケア利用） (回答数 N=31)

0. 回答者

- 通院分類がデイケアの回答の多くは患者本人の回答であり、患者のニーズや当センターの利用実態が直接反映されていると考えられます。

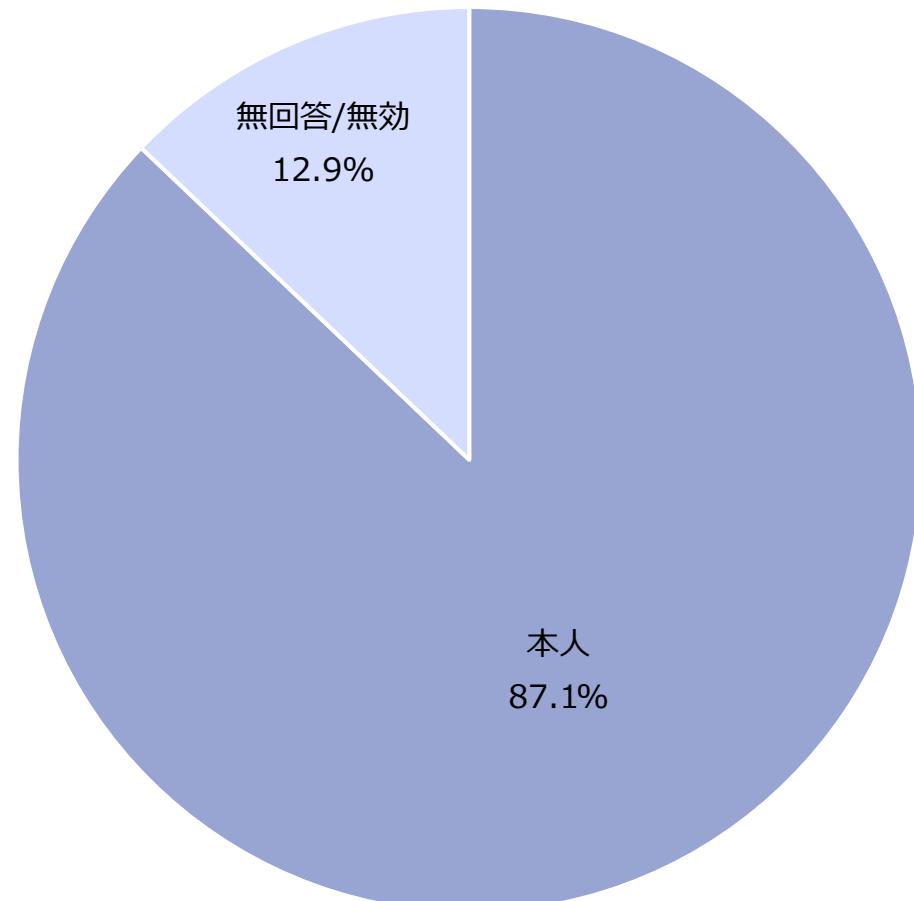
項目	件数	構成比
本人	27	87.1%
無回答/無効	4	12.9%
計	31	100.0%

<参考>調査期間中の各患者数

入院患者：195人（回答率85.6%）

外来患者：2,135人（回答率78.4%）

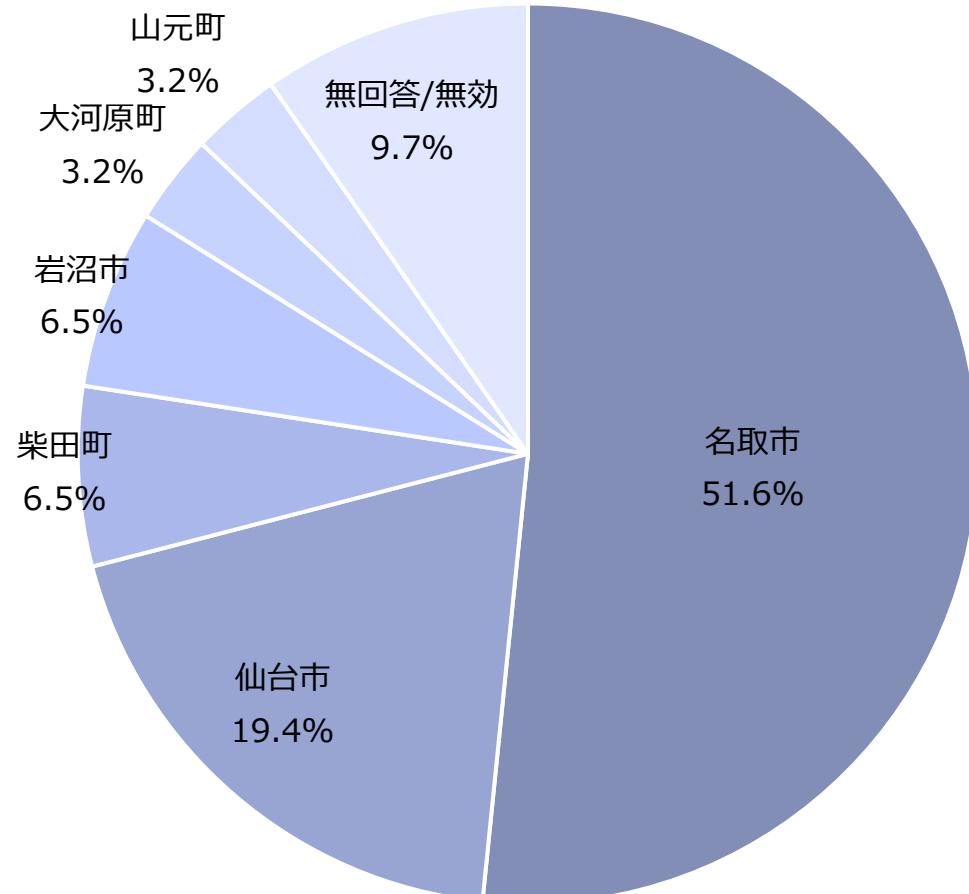
デイケア：70人（回答率44.2%）



1 - (1) . お住いの市町村

- デイケア利用の目的や利用頻度を考慮すると、精神医療センターが所在する「名取市」が最も多く、また、名取市近隣の市町の利用者が多いと考えられます。

市町村	件数	構成比
名取市	16	51.6%
仙台市	6	19.4%
柴田町	2	6.5%
岩沼市	2	6.5%
大河原町	1	3.2%
山元町	1	3.2%
無回答/無効	3	9.7%
計	31	100.0%

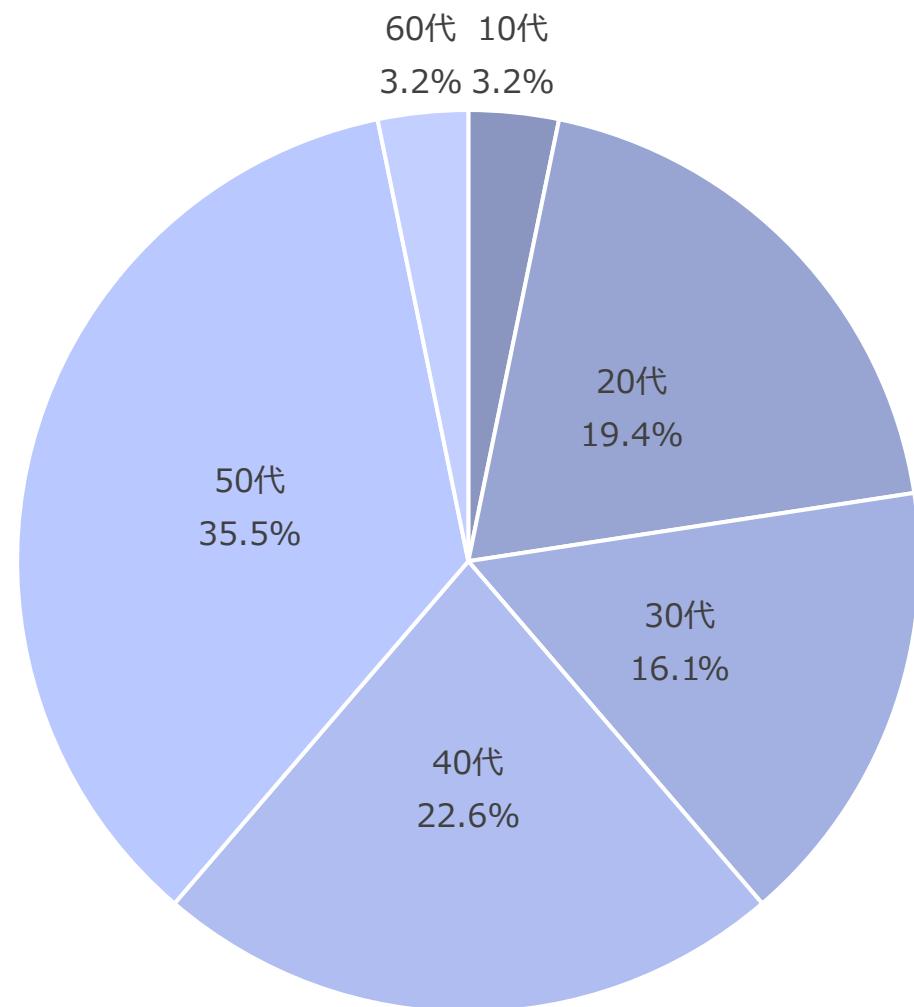


1 - (2) . 年齢

選択回答（単一回答）

- 中高年層（40代～50代）と若年層（20代～30代）が中心となっています。
- 社会復帰や就労支援、生活リズムの安定による再発防止などを主な目的として参加していることがうかがえます。

項目	件数	構成比
10歳未満	0	0.0%
10代	1	3.2%
20代	6	19.4%
30代	5	16.1%
40代	7	22.6%
50代	11	35.5%
60代	1	3.2%
70代	0	0.0%
80代	0	0.0%
90歳以上	0	0.0%
計	167	100.0%



クロス分析 | お住まいの市町村×年齢

- 中高年層に該当する40代～50代において名取市、仙台市の件数が多くなっています。

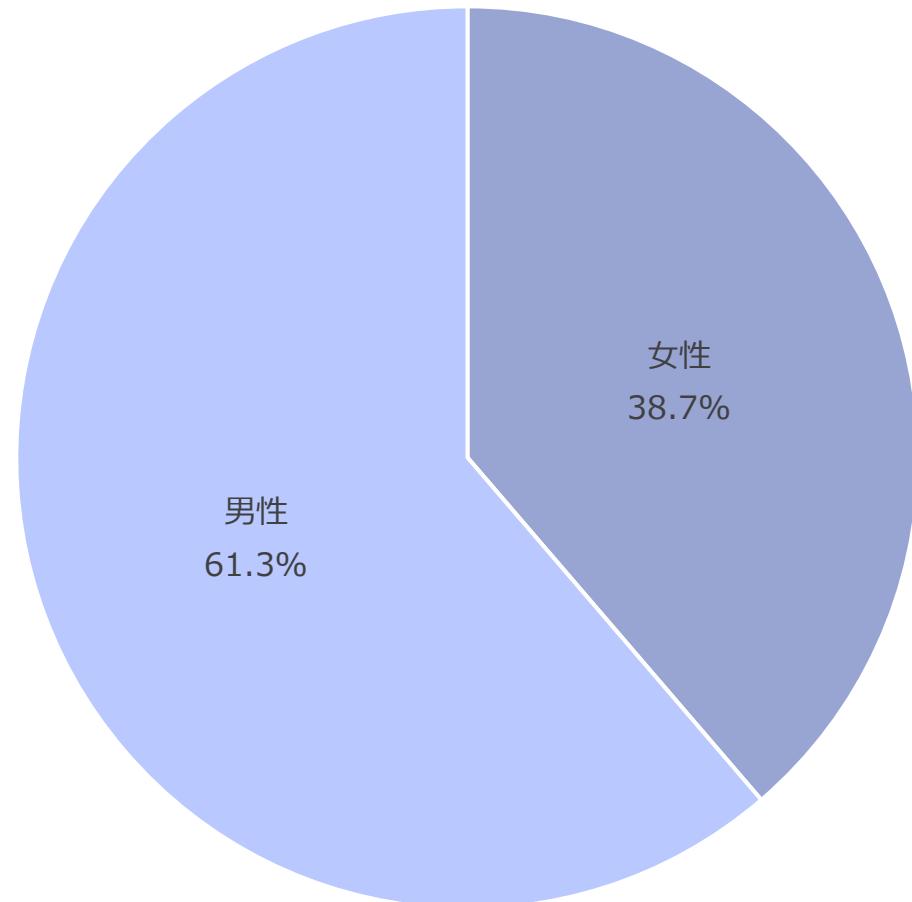
市町村	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		90歳以上		無回答/無効		計			
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
仙台市	0	0.0%	0	0.0%	116.7%		0	0.0%	457.1%		1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	619.4%	
石巻市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
塩竈市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
気仙沼市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
白石市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
名取市	0	0.0%	0	0.0%	350.0%		360.0%		0	0.0%	1090.9%		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1651.6%	
角田市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
多賀城市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
岩沼市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	228.6%		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.5%
登米市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
栗原市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
東松島市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大崎市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
富谷市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
蔵王町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
七ヶ宿町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大河原町	0	0.0%	1	100%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.2%
村田町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
柴田町	0	0.0%	0	0.0%	116.7%		120.0%		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.5%
川崎町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
丸森町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
亘理町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
山元町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.2%
松島町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
七ヶ浜町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
利府町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大和町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
色麻町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
美里町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答/無効	0	0.0%	0	0.0%	116.7%		120.0%		114.3%		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	9.7%
計	0	0.0%	1	100%	6	100%	5	100%	7	100%	11	100%	1	100%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	31	100.

1 - (3) . 性別

選択回答（単一回答）

- 回答者の性別は、女性よりも男性がやや多くなっています。

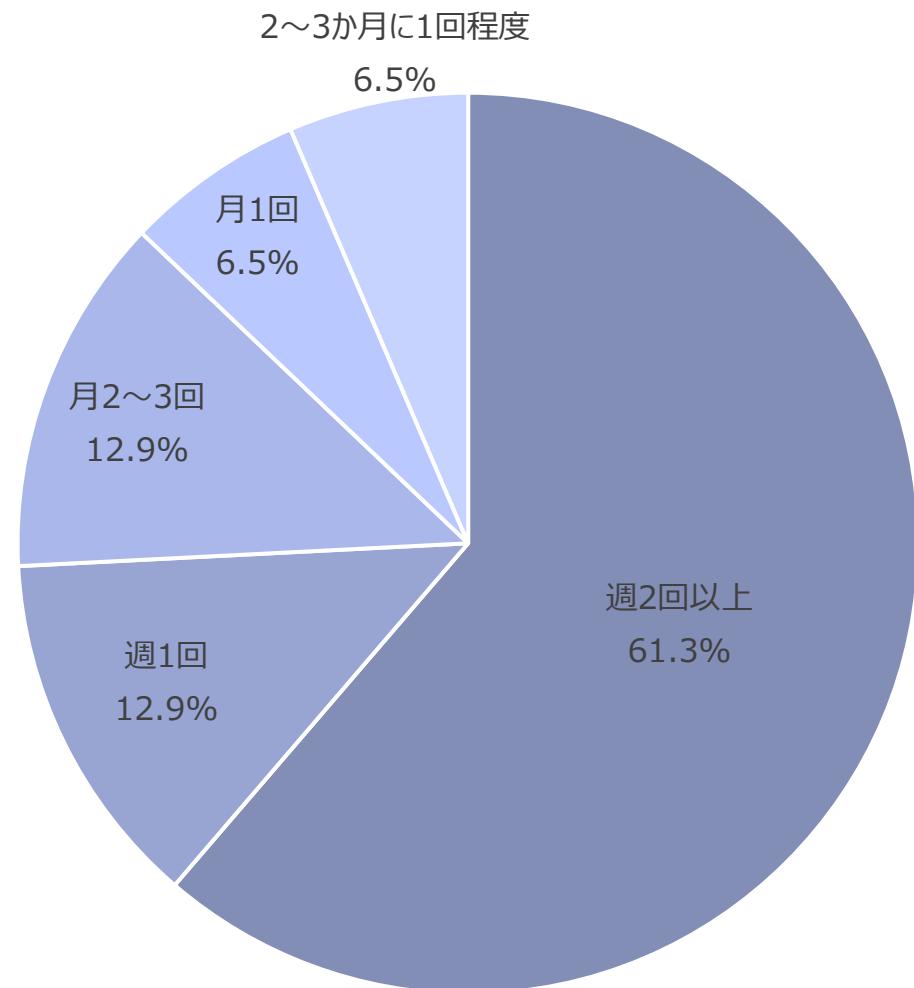
項目	件数	構成比
女性	12	38.7%
男性	19	61.3%
計	31	100.0%



1 - (5) . 病院を利用する頻度

- 「週2回以上」の高頻度で利用する患者が74.2%を占めています。これは、退院後の段階的な社会復帰と就労支援、生活リズムの安定による再発防止を主な目的として、患者が積極的にデイケアを利用していることを示しています。

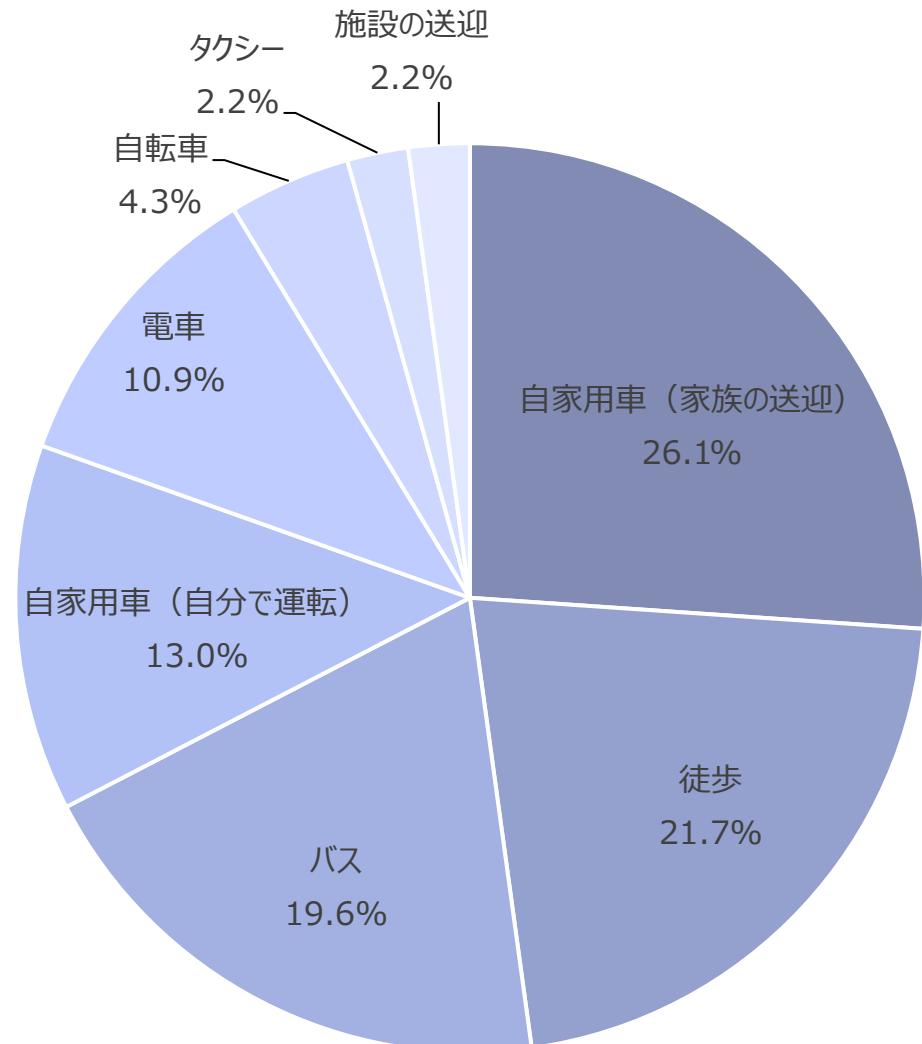
項目	件数	構成比
週2回以上	19	61.3%
週1回	4	12.9%
月2~3回	4	12.9%
月1回	2	6.5%
2~3か月に1回程度	2	6.5%
計	31	100.0%



1 - (6) . 病院までの通院手段

- 外来患者と比較して「自家用車（家族の送迎）」「自家用車（自分で運転）」の割合が低く、「バス」「歩」の割合が高い傾向にあることから、居住地と病院が近距離であることが考えられます。

項目	件数	構成比
自家用車 (家族の送迎)	12	26.1%
歩	10	21.7%
バス	9	19.6%
自家用車 (自分で運転)	6	13.0%
電車	5	10.9%
自転車	2	4.3%
施設の送迎	1	2.2%
タクシー	1	2.2%
計	46	100%



クロス分析 | 病院までの通院手段×お住まいの市町村

- 通院手段パターンをみると、外来患者と同様に、複数選択には公共交通機関が含まれる傾向が確認でき、距離・体調・天候等によって様々な通院手段を選択していると考えられます。

通院手段パターン	名取市	仙台市	柴田町	岩沼市	大河原町	山元町	無回答/ 無効	計
自家用車（家族の送迎）	3	0	0	0	0	1	3	7
自家用車（自分で運転）	2	3	1	0	0	0	0	6
バス	4	0	0	0	0	0	0	4
徒歩	2	0	0	0	0	0	0	2
電車,バス,徒歩	1	0	0	1	0	0	0	2
自転車	0	1	0	0	0	0	0	1
バス,徒歩	1	0	0	0	0	0	0	1
自家用車（家族の送迎）,徒歩,自転車	1	0	0	0	0	0	0	1
自家用車（家族の送迎）,バス,施設の送迎	1	0	0	0	0	0	0	1
自家用車（家族の送迎）,電車,バス,徒歩	0	0	0	0	0	0	0	1
タクシー	0	1	0	0	0	0	0	1
電車,徒歩	0	1	0	0	0	0	0	1
自家用車（家族の送迎）,徒歩	1	0	0	0	0	0	0	1
自家用車（家族の送迎）,電車,徒歩	0	0	1	0	0	0	0	1
小計（有回答のみ）	16	6	2	2	0	1	3	30
無回答/無効	0	0	0	0	1	0	0	1
計	16	6	2	2	1	1	3	31

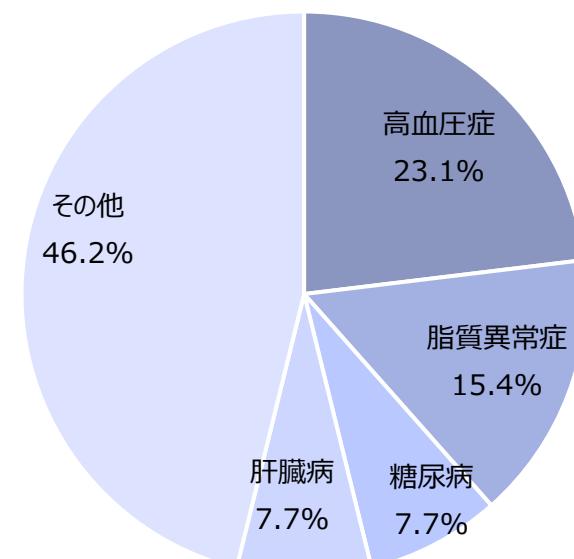
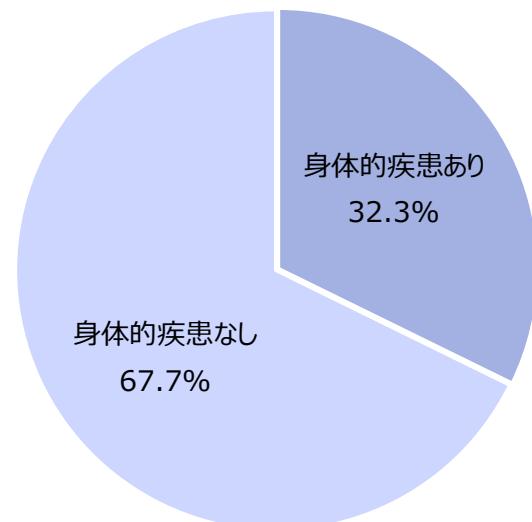
1 - (7) . 治療中の身体的疾患

選択回答（複数回答）

- 回答者のうち32.3%が「他の医療機関で治療中の身体的疾患がある」と回答しており、特に生活習慣病（高血圧・脂質異常症・糖尿病等）が上位を占めています。
- これらの生活習慣病が多い背景には、精神疾患に対する疾患ストレスや長期服薬治療の副作用等が影響していることが推察されます。

項目	件数	構成比
回答あり（身体的疾患あり）	10	32.3%
回答なし（身体的疾患なし）	21	67.7%
計	31	100.0%

項目	件数	構成比
高血圧症	3	23.1%
脂質異常症	2	15.4%
糖尿病	1	7.7%
肝臓病	1	7.7%
その他（次頁）	6	46.2%
計	13	100.0%



1 - (7) . 他の医療機関で治療中の身体的な疾患（その他）

自由記述

- 他の医療機関で治療中の身体的な疾患として、「その他」に記述された疾患の一覧です。

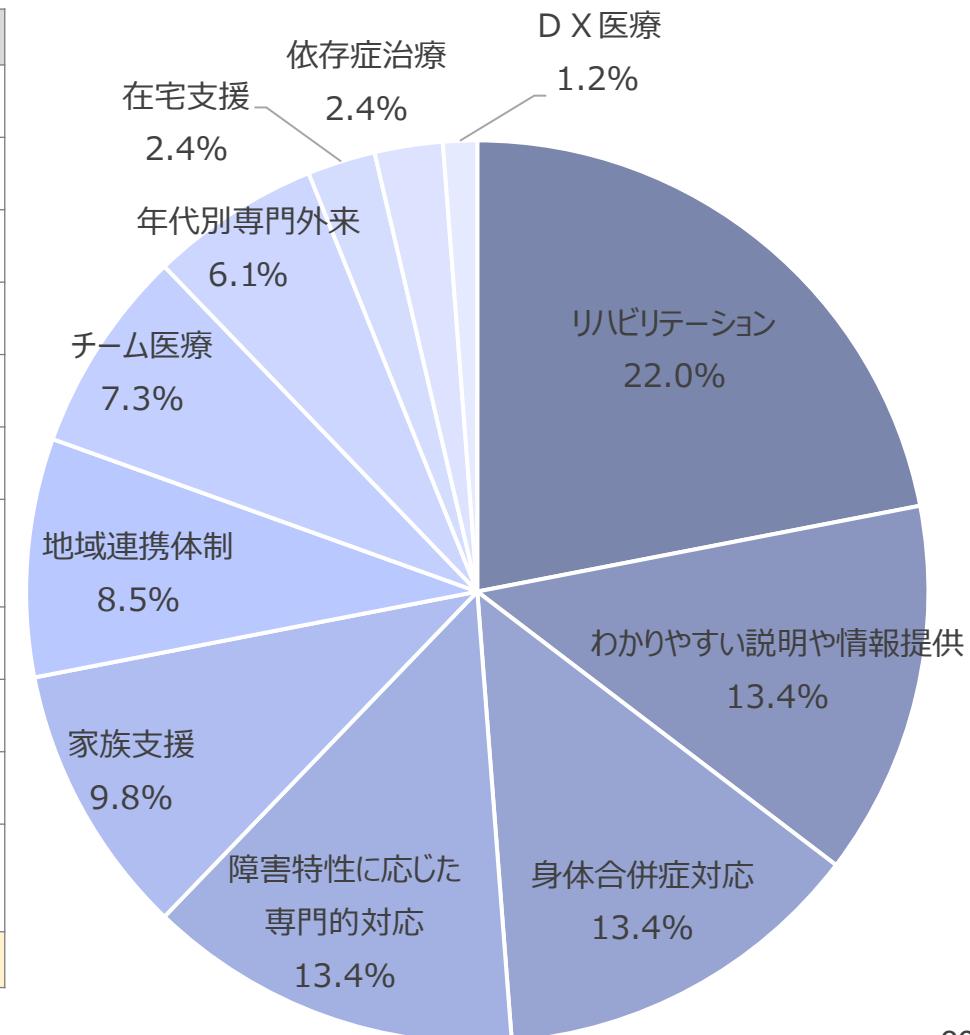
No.	記述内容
1	心臓疾患
2	偏頭痛
3	異汗性失神、前立腺炎
4	便秘
5	脳梗塞
6	その他の選択があるが疾患名等の記述なし

2 - (1) . 新病院で充実してほしい医療サービス

選択回答（複数回答）

- デイケア利用者は、「リハビリテーション」（22.0%）を最も重視しており、これは入院患者や外来患者とは異なるニーズです。一方、「わかりやすい説明や情報提供」（13.4%）、「身体合併症対応」（13.4%）、「障害特性に応じた専門的対応」（13.4%）については、入院患者や外来患者と同様のニーズが確認できます。

項目	件数	構成比
リハビリテーション (リハビリや作業療法、デイケアなど)	18	22.0%
わかりやすい説明や情報提供 (病気、薬、社会資源など)	11	13.4%
身体合併症対応 (体の病氣にも対応できる医療)	11	13.4%
障害特性に応じた専門的対応 (発達障害や認知症など)	11	13.4%
家族支援 (家族への相談や勉強の場の提供)	8	9.8%
地域連携体制 (地域の支援機関としっかり連携する体制)	7	8.5%
チーム医療 (医師・看護師・心理師などの多職種が協力する医療)	6	7.3%
年代別専門外来 (思春期・高齢者などの専門外来)	5	6.1%
在宅支援 (通院している患者への継続的なサポート)	2	2.4%
依存症治療 (アルコールや薬の依存症など)	2	2.4%
DX医療 (オンライン診療などの便利なデジタル技術の活用)	1	1.2%
計	82	100.0%



※有効回答（選択が3つ以内）のみ集計

2 - (1) . 新病院で充実してほしい医療サービス

自由記述（任意に類型化）

- 自由記述では、「わかりやすい説明や情報提供」「地域連携体制」「リハビリテーション」「チーム医療」が挙げられ、社会復帰を目指す支援の一環として、就労支援への連携や行政との連携を求める意見が確認できます。

選択項目 に該当	項目	件数	構成比	自由記述
●	わかりやすい説明や情報提供	2	33.3%	「統合失調症の本を精神医療センターに置いてほしい」「相談しやすい環境」など
●	地域連携体制	1	16.7%	「行政の利用できる制度など、提案してくれる専門家がいたらいい」
●	リハビリテーション	1	16.7%	「就労支援をもう少し大々的にしていただきたい」
●	チーム医療	1	16.7%	「行政の利用できる制度など、提案してくれる専門家がいたらいい」
	その他	1	16.7%	「まんべんなく充実してくれたらうれしい」
	計	6	100.0%	

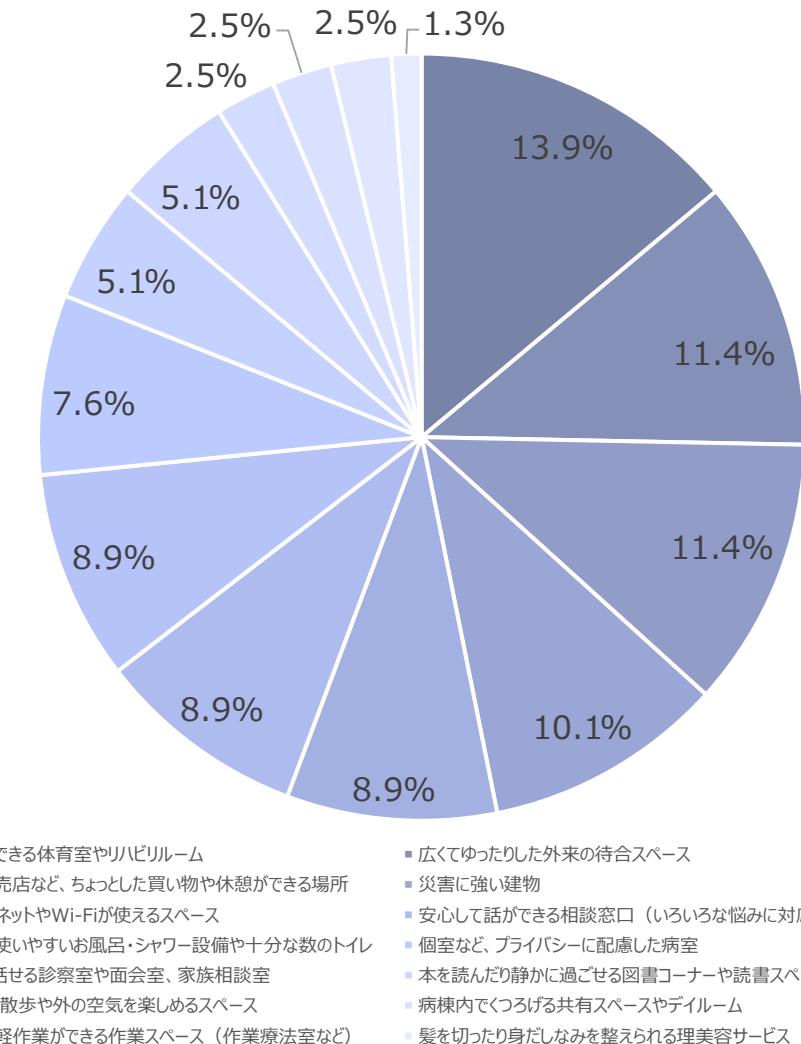
2 - (2) . 新病院で充実してほしい設備

選択回答（複数回答）

- デイケア利用者は、「運動ができる体育室やリハビリルーム」（13.9%）の充実を最も重視しており、これは入院患者や外来患者とは異なるニーズです。一方、「広くてゆったりした待合スペース」（11.4%）や「カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所」（11.4%）については、外来患者と同様のニーズが確認できます。

項目	回答数	構成比
運動ができる体育室やリハビリルーム	11	13.9%
広くてゆったりした外来の待合スペース	9	11.4%
カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所	9	11.4%
災害に強い建物	8	10.1%
インターネットやWi-Fiが使えるスペース	7	8.9%
安心して話ができる相談窓口（いろいろな悩みに対応）	7	8.9%
清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ	7	8.9%
個室など、プライバシーに配慮した病室	6	7.6%
静かに話せる診察室や面会室、家族相談室	4	5.1%
本を読んだり静かに過ごせる図書コーナーや読書スペース	4	5.1%
庭など、散歩や外の空気を楽しめるスペース	2	2.5%
病棟内でくつろげる共有スペースやデイルーム	2	2.5%
園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）	2	2.5%
髪を切ったり身だしなみを整えられる理美容サービス	1	1.3%
計	79	100.0%

※有効回答（選択が3つ以内）のみ集計



2 – (2) . 新病院で充実してほしい設備

自由記述（任意に類型化）

- 自由記述では、前頁の選択内容以外では、「院内設備の充実」「きれい・明るい雰囲気」が求められていると考えられます。

選択項目 に該当	項目	件数	構成比	自由記述
	院内設備の充実	1	20.0%	「番号発券機が以前より時間がかかっている」
●	カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所	1	20.0%	「カフェが併設されたような広い休憩スペースがほしいです」
	きれい・明るい雰囲気	1	20.0%	「とにかく雰囲気が明るくなれば、精神科も行きやすく、イメージも良くなる」
●	静かに話せる診察室や面会室、家族相談室	1	20.0%	「大きな音が苦手なので静かな場所でお話ができたら嬉しいです」
●	園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）	1	20.0%	「ゆったりできるデイケア（作業も休憩も）」
	計	5	100.0%	

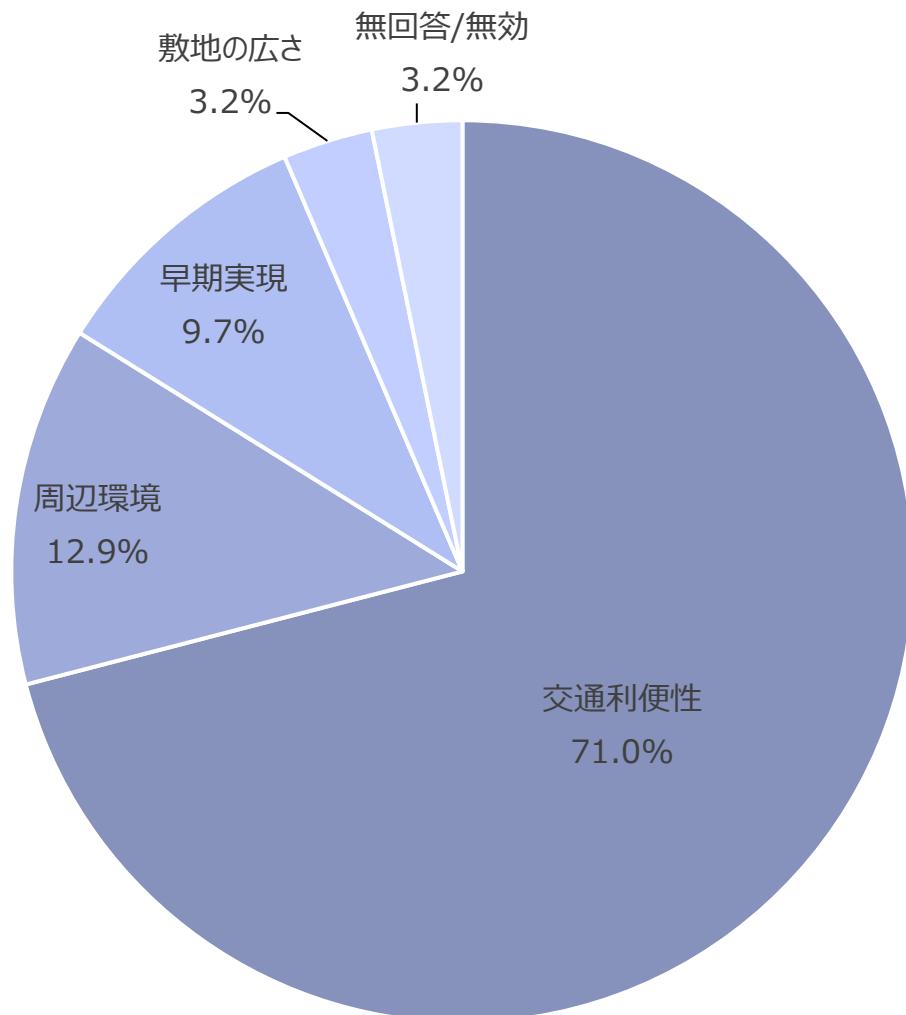
2 - (3) . 建替え場所の検討にあたって重視すること

選択回答（単一回答）

- 入院患者や外来患者と同様に、「交通利便性」を最も重視しています。デイケア利用においては、高頻度の通院が必要となることから、通院の負担軽減のニーズが表れていると考えられます。

項目	件数	構成比
交通利便性	22	71.0%
周辺環境	4	12.9%
早期実現	3	9.7%
敷地の広さ	1	3.2%
無回答/無効	1	3.2%
計	31	100.0%

※有効回答（選択が1つ）のみ集計



2 – (3) . 建替え場所の検討にあたって重視すること

自由記述（任意に類型化）

- 建替え場所の検討にあたって重視することの自由記述では、バス利用における意見や駐車場の充実に関する意見が挙がっています。

選択項目 に該当	項目	件数	構成比	自由記述
●	交通利便性	2	66.7%	「車の免許がないので、バスが使えると嬉しい」「バスのルートをかえたくない」など
	駐車場の充実	1	33.3%	「駐車場などの適切な広さ」など
	計	3	100.0%	

クロス分析 | 通院手段×建替え場所の検討にあたって重視すること

- 外来患者と異なり、「タクシー」で「周辺環境」を最も重視していることが確認できます。そのほかの建替えの場所においては、外来患者と同様に「交通利便性」を最も重視しています。

項目	自家用車 (自分で運転)		自家用車 (家族の送迎)		電車		バス		徒歩		自転車		施設の送迎		タクシー		その他		計	
交通利便性	5	83.3%	7	58.3%	4	80.0%	7	87.5%	7	70.0%	1	50.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	32	71.1%
敷地の広さ	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%
周辺環境	0	0.0%	3	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	1	50.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	6	13.3%
早期実現	1	16.7%	1	8.3%	1	20.0%	1	12.5%	2	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	13.3%
計	6	100.0%	12	100.0%	5	100.0%	8	100.0%	10	100.0%	2	100.0%	1	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	45	100.0%

2 – (4) . 建替えにあたっての自由意見

自由記述（任意に類型化）

- 自由意見を分類すると、「充実してほしい設備」の回答が多く、デイケア環境の向上に関する意見が示されています。次に「充実してほしい医療サービス」「建替え場所の検討」に係る意見となっています。

項目		件数	構成比	自由記述
充実してほしい 医療サービス	医療サービス	2	25.0%	「土曜日の半日くらい診察があったら嬉しい」 「患者もスタッフも高齢になってきている、合併症に対して手を打ってほしい」など
充実してほしい 設備	院内設備・システム	2	25.0%	「病院内に充実したコンビニなどを設置してほしい」 「タバコが吸える場所が欲しい」
	駐車場の充実	1	12.5%	「駐車場の広さを確保、病院のスタッフの駐車場などを考慮」など
建替え場所の検討	立地	1	12.5%	「同じ場所か今あるところの向かい側とかにしてほしい」など
その他	その他	2	25.0%	「先生にちゃんと診察してもらって早く病気を直したい」 「いい病院にしてください」
計		8	100.0%	

(参考) 調査票

みやぎけんりつせいしんりょう
宮城県立精神医療センター 建て替えに関する
アンケートご協力のお願い

宮城県立精神医療センターでは、昭和32年の開院以来、心の病気に関する治療を行ってきました。

病院の建物は建てられてから40年以上がたち、老朽化や設備の古さが目立つようになってきています。

そのため、今後もより良い治療やケアを提供するための新しい病院が必要となっています。

現在、宮城県と当センターが協力して、名取市内での建て替えの計画を進めており、この計画には、実際に通ってくださっている患者さんやご家族、関係者の方の声がとても大切です。安心して通える病院にするために、皆さまのご意見をぜひ聞かせてください。

これからお願いするアンケートは、今後の病院づくりの参考にさせていただくためのものです。お手数をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いたします。

令和7年7月
宮城県
宮城県立精神医療センター

記入したアンケートは、会計窓口の回収箱に投函願います。

県立精神医療センター患者さんアンケート

※回答はお1人1回でお願いします。

※それぞれ、該当するものに○を付けてください

かいとうしゃ ほんにん どうはんしゃ
ご回答者：本人・同伴者

1 患者さんについて差し支えない範囲で教えてください

(1) お住まいの市町村

- | | | | |
|--------|------------|--------|--------|
| 1. 仙台市 | 2. 名取市 | 3. 岩沼市 | 4. 白石市 |
| 5. 角田市 | 6. 豊里町 | 7. 山元町 | 8. 丸森町 |
| 9. 柴田町 | 10. その他() | | |

(2) ご年齢

- | | | | | |
|----------|--------|--------|--------|-----------|
| 1. 10歳未満 | 2. 10代 | 3. 20代 | 4. 30代 | 5. 40代 |
| 6. 50代 | 7. 60代 | 8. 70代 | 9. 80代 | 10. 90歳以上 |

(3) 性別

- | | | |
|------|------|--------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. 無回答 |
|------|------|--------|

(4) 現在、通院されていますか

- | |
|--------------|
| 1. 入院中 |
| 2. 外来・デイケア利用 |
| 3. その他() |

(5) 病院を利用する頻度はどのくらいですか ((4)の2.を選択した方)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 週1回 | 2. 週2回以上 |
| 3. 月1回 | 4. 月2~3回 |
| 5. 2~3か月に1回程度 | 6. その他() |

(6) (外来・デイケア利用の方) 病院までの通院手段を教えてください
しゅだん
ふくすうかいとうか
(複数回答可)

- | | | |
|----------------|----------------|------------|
| 1. 自家用車(自分で運転) | 2. 自家用車(家族の送迎) | 3. 電車 |
| 4. バス | 5. 徒歩 | 6. 自転車 |
| 7. 施設の送迎 | 8. タクシー | 9. その他 () |

(7) 他の医療機関で治療中の身体的な疾患があれば教えてください
きかん
しあたいてき
しつかん

- | | | | |
|----------|---------|------------|-------|
| 1. 脂質異常症 | 2. 高血圧症 | 3. 糖尿病 | 4. 貧血 |
| 5. 肝臓病 | 6. 腎臓病 | 7. その他 () | |

2 県立精神医療センター建て替え後の新病院についてお聞きします

(1) 新病院で充実して欲しい医療サービス

(優先するものを3つまで選んでください)

1. **身体合併症対応** (体の病気にも対応できる医療)
2. **年代別専門外来** (思春期・高齢者などの専門外来)
3. **障害特性に応じた専門的対応** (発達障害や認知症など)
4. **依存症治療** (アルコールや薬の依存症など)
5. **わかりやすい説明や情報提供** (病気、薬、社会資源など)
6. **リハビリテーション** (リハビリや作業療法、デイケアなど)
7. **在宅支援** (通院している患者さんへの継続的なサポート)
8. **家族支援** (家族への相談や勉強の場の提供)
9. **地域連携体制** (地域の支援機関としっかり連携する体制)
10. **チーム医療** (医師・看護師・心理師などの多職種が協力する医療)
11. **DX医療** (オンライン診療などの便利なデジタル技術の活用)

※この他にありましたら自由にご記入ください

(2) 新病院で充実させてほしい設備

(優先するものを3つまで選んでください)

1. 災害に強い建物
2. 広くてゆったりした外来の待合スペース
3. 個室など、プライバシーに配慮した病室
4. 清潔で使いやすいお風呂・シャワー設備や十分な数のトイレ
5. 病棟内でくつろげる共有スペースやデイルーム
6. 静かに話せる診察室や面会室、家族相談室
7. 髪を切ったり身だしなみを整えられる理美容サービス
8. カフェや売店など、ちょっとした買い物や休憩ができる場所
9. 庭など、散歩や外の空気を楽しめるスペース
10. 運動ができる体育室やリハビリルーム
11. 本を読んだり静かに過ごせる図書コーナーや読書スペース
12. 園芸や軽作業ができる作業スペース（作業療法室など）
13. インターネットやWi-Fiが使えるスペース
14. 安心して話ができる相談窓口（いろいろな悩みに対応）

※その他にありましたら自由にご記入ください

(3) 建て替えは、名取市内で行うことが想定されています。建て替え場所の検討にあたって、最も重視することを教えてください

(数字を1つ選んでください)

1. 交通利便性（駐車場の充実、電車・バスなど公共交通機関での通いやすさなど）
2. 敷地の広さ（病院の建物を十分に建てられる広さ、災害時の安全性、緑地の確保など）
3. 周辺環境（周辺に生活に必要な施設（コンビニ、薬局、飲食店等）がある、落ち着いた療養環境、地域住民との適切な距離感や安心感が保たれているなど）
4. 早期実現（早期に建設・開院できる見通しや条件が整っている）

※その他にありましたら自由にご記入ください

(4) その他、建て替えについてのご意見があれば、自由にご記入ください

ご協力ありがとうございました。

アンケートの結果は、取りまとめの上、公表いたします。

記入したアンケートは、会計窓口の回収箱に投函願います。

【アンケートに関するお問い合わせ】

宮城県立精神医療センター 事務局 総務財務グループ 担当：熊谷
電話：022-384-2236